LaVie Gシリーズを
ご購入いただいたお客様へ

添付のマニュアルをお読みになる前に、必ずこの冊子をご覧ください

本冊子では、LaVie Gシリーズの仕様や、LaVie Gシリーズとほかのシリーズとの違いについて説明しています。
本冊子以外のマニュアルには、LaVie Gシリーズ以外の情報も記載されていますので、あらかじめ本冊子で、LaVie Gシリーズの情報をご確認ください。

LaVie

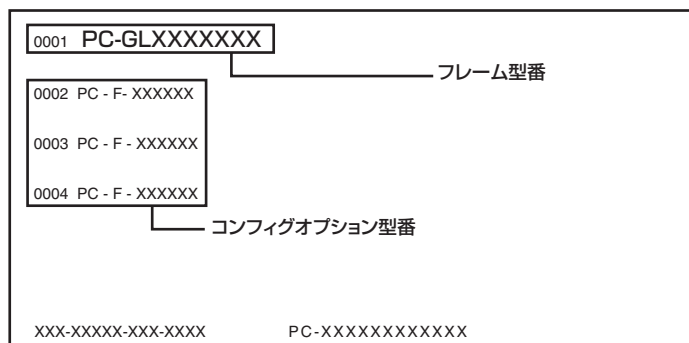
本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルにより異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。
Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorer、Office ロゴ、Excel、Outlook、PowerPoint は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
インテル、Intel、Pentium、Celeron、Intel Core はアメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
ExpressCardならびにそのロゴはPCMCIA(Personal Computer Memory Card International Association)の商標です。
SDおよびminiSDロゴ、およびロゴは商標です。
“MagicGate Memory Stick”（“マジックゲートメモリースティック”）および“Memory Stick”（“メモリースティック”）、MEMORY STICK、、MEMORY STICK、MEMORY STICK PRO、MEMORY STICK DUO、“MagicGate”（“マジックゲート”）、MAGICGATE、OpenMGはソニー株式会社の商標です。
xD-Picture Card、「xD-ピクチャーカード™」は富士写真フイルム(株)の商標です。
「FOMA」はNTTドコモの登録商標です。
「mopera」、「mopera U」はNTTドコモの登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

ご購入いただいたモデルの確認

「添付品の確認」(p.10)をご覧になる前に、ご購入いただいたモデルの型番を確認してください。モデルによって添付品などが異なります。

型番について

梱包箱に貼られたステッカーに、フレーム型番とコンフィグオプション型番が記載されています。これらの型番は、添付品の接続や、再セットアップ時に必要になりますので、次ページ以降で確認し、このマニュアルに記入しておいてください。

チェック!! LaVie GシリーズをNEC Directから直接ご購入の場合は、121ware.comのマイページの「保有商品情報」に自動的に登録されます。そのため、あらためて保有商品情報をご登録いただく必要はありません。

フレーム型番の確認

梱包箱に貼られたステッカーに記載のフレーム型番を、下記の①〜④の枠に記入してください。

0001 PC-GLXXXXXXX

フレーム型番

0002 PC - F- XXXXXX

0003 PC - F - XXXXXX

0004 PC - F - XXXXXX

XXX-XXXXX-XXX-XXXX PC-XXXXXXXXXXXX

フレーム型番の、①〜④の部分の英数字の意味は、p.4 〜 p.5の各表のとおりです。
該当するものにチェックマーク(✓)を記入してください。選択したパソコンの種類を確認できます。

①は、CPUのクロック周波数を表しています。

✓	型番	クロック周波数
	12	1.20GHz
	22	2.20GHz
	24	2.40GHz
	28	2.80GHz

②は、本体の形状の種類を表しています。

✓	型番	本体の形状
	A	タイプJ （スクラッチリペア 指紋センサ・FeliCaポート・Bluetoothあり）
	B	タイプJ （ピアノブラック 指紋センサ・FeliCaポート・Bluetoothあり）
	C	タイプJ （ポタリーホワイト 指紋センサ・FeliCaポート・Bluetoothあり）
	D	タイプJ （スクラッチリペア 指紋センサ・FeliCaポート・Bluetoothなし）
	E	タイプJ （ピアノブラック 指紋センサ・FeliCaポート・Bluetoothなし）
	F	タイプJ （ポタリーホワイト 指紋センサ・FeliCaポート・Bluetoothなし）
	S	タイプC

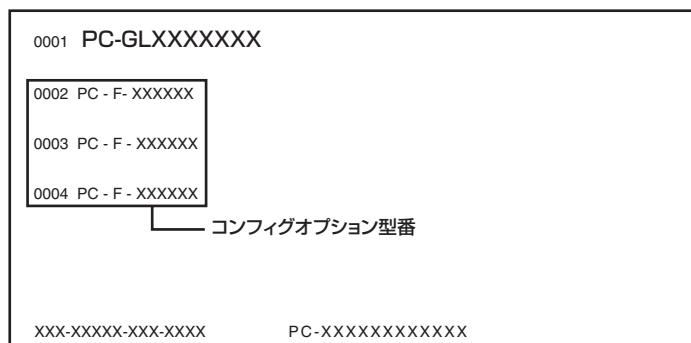
③は、ディスプレイの種類を表しています。

✓	型番	ディスプレイ
	N	12.1型ワイド 高輝度・低反射TFTカラー液晶 （スーパーシャインビュー液晶）（LEDバックライト付） [WXGA（最大1,280×800ドット表示）]
	8	16型ワイド 高輝度・高色純度・広視野角TFTカラー液晶 （スーパーシャインビュー EX2液晶） [WXGA（最大1,366×768ドット表示）]

④は、OSとソフトウェアパックの種類を表しています。

✓	型番	OS
	A	Windows Vista® Home Premium（標準ソフトウェアパック）
	D	Windows Vista® Home Premium（ミニマムソフトウェアパック）
	G	Windows Vista® Ultimate（標準ソフトウェアパック）
	L	Windows Vista® Ultimate（ミニマムソフトウェアパック）
	U	Windows Vista® Business（ミニマムソフトウェアパック）

コンフィグオプション型番の確認

コンフィグオプション型番は、選択したモデルやオプションごとにそれぞれ、ステッカーに記載されています。

コンフィグオプション型番の種類と意味について、次ページ以降の[1] ～ [13]の各表で説明しています。
コンフィグオプション型番の□の部分に入る英数字を確認して、該当するものにチェックマーク(✓)を記入してください。これらの表で、選択した機器やソフトウェアを確認できます。

チェック!!

- ステッカーに記載されている型番は順不同になっています。
- ご購入時に選択しなかったコンフィグオプション型番は、ステッカーに記載されません。
- ご購入されたモデルによっては、選択できないコンフィグオプション型番があります。

[1] PC-F-ME□□□□は、メモリ容量と種類を表しています。

✓	型番	メモリ容量
	S108	1GB DDR2 SDRAM(1GB×1) PC2-6400対応
	S2D1	2GB DDR2 SDRAM(2GB×1) PC2-6400対応
	S401	4GB DDR2 SDRAM(2GB×2) PC2-6400対応
	A206	1GB DDR2 SDRAM(1GB×1:総容量2GB) PC2-4200対応
	A303	2GB DDR2 SDRAM(2GB:総容量3GB) PC2-4200対応

[2] PC-F-1H□□□□は、ハードディスクの容量を表しています。

✓	型番	ハードディスク容量
	S164	160GB Serial ATA ハードディスク
	S211	200GB(7200rpm) Serial ATA ハードディスク
	S254	250GB Serial ATA ハードディスク
	S321	320GB Serial ATA ハードディスク
	A084	80GB Serial ATA ハードディスク
	A163	160GB Serial ATA ハードディスク
	A251	250GB Serial ATA ハードディスク

[3] PC-F-BT□□□□はバッテリパックの種類を表しています。

✓	型番	バッテリパック
	AML1	リチウムイオンバッテリ(M)
	ALL1	リチウムイオンバッテリ(L)
	HML1	リチウムイオンバッテリ(M)
	HLL1	リチウムイオンバッテリ(L)

[4] PC-F-CD□□□□はDVD/CDドライブの種類を表しています。

✓	型番	DVD/CDドライブ
	SBC1	BD-ROMドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)
	S2P6	DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)(バッファアンダーランエラー防止機能付き)[DVD-R/+R 2層書込み]
	SBR5	ブルーレイディスクドライブ (DVDスーパーマルチドライブ機能付き)

[5] PC-F-FD□□□□はフロッピーディスクユニットの有無を表しています。

✓	型番	フロッピーディスクユニット
	BFD2	外付けUSBフロッピーディスクユニット

[6] PC-F-NE□□□□は通信機能の種類を表しています。

✓	型番	通信機能
	ATN2	トリプルワイヤレスLAN(IEEE802.11a/b/g 準拠)
	ANJ2	高速Draft 11n 対応ワイヤレスLAN(IEEE802.11n Draft2.0、IEEE802.11a/b/g 準拠)

[7] PC-F-UH□□□□はワイヤレスUSB機能の有無とワイヤレスUSBハブの色を表しています。

✓	型番	ワイヤレスUSB機能の有無およびワイヤレスUSBハブの色
	ABL1	WirelessUSB 黒
	AWH1	WirelessUSB 白

[8] PC-F-HS□□□□はHSDPA機能の有無を表しています。

✓	型番	HSDPA機能
	HPA1	High Speed対応ワイヤレスWAN

[9] PC-F-CM□□□□はWebカメラの有無を表しています。

✓	型番	Webカメラ
	CMS4	Webカメラ・マイク

[10] PC-F-DC□□□□はインテル® ターボ・メモリーの有無と本体の色を表しています。

✓	型番	インテル® ターボ・メモリー
	A102	インテル® ターボ・メモリー(1GB) ピアノブラック
	A111	インテル® ターボ・メモリー(1GB) ポタリーホワイト

[11] PC-F-PD□□□□はマウスの有無を表しています。

✓	型番	マウス
	ULM3	光センサー USBマウス(シルバー)

[12] PC-F-AP□□□□はソフトウェアの有無を表しています。

✓	型番	ソフトウェア
	F7E1	Microsoft® Office Personal 2007
	F7W1	Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007

[13] PC-F-SU□□□□は保証の種類を表しています。

✓	型番	保証の種類
	1EM1	1年間保証
	3EM1	PC3年間メーカー保証サービスパック
	3EH1	PC3年間安心保証サービスパック

メモ

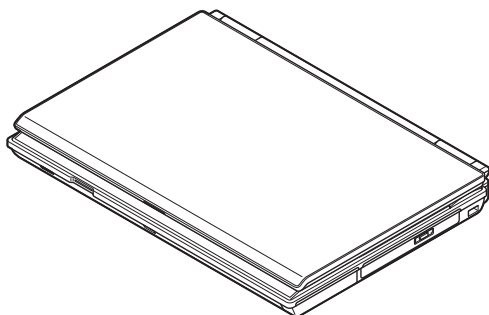
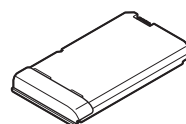
ご購入いただいたパソコンのフレーム型番や情報は、「サポートナビゲーター」の「このパソコンの情報」で確認することもできます。

次ページから、LaVie Gシリーズに関する添付品情報や読み替え情報、注意事項などについて記載しています。ここで控えた型番を参考にして、該当する説明をご覧ください。

添付品の確認

まず、「ご購入いただいたモデルの確認」(p.3)で、ご購入いただいたモデルを確認してください。次に添付品を確認してください。モデルにより、添付品が異なります。

タイプC

□本体

□バッテリパック

□ACアダプタ
□電源コード

□ソフトウェアのご使用条件(お客様へのお願い)/ソフトウェア使用条件適用一覧
　(1枚になっています。箱の中身を確認後必ずお読みください)
□安全にお使いいただくために
□PC修理チェックシート
□準備と設定
□活用ブック
□パソコンのトラブルを解決する本
□121wareガイドブック
□インターネット活用ブック
□LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ(このマニュアル)

次の添付品の有無や種類は、選択したフレーム型番により異なります。「ご購入いただいたモデルの確認」(p.3)をご覧になり、フレーム型番のチェック表で添付されているものを確認してください。

● Windows Vista Home Premium、Windows Vista Ultimateに添付されるマニュアル

Windows Vista Business には添付されません。
□デジタル放送録画番組配信機能をお使いのお客様へ
□映像・音楽を楽しむ本

次の添付品の有無や種類は、選択したコンフィグオプション型番により異なります。「ご購入いただいたモデルの確認」(p.3)をご覧になり、コンフィグオプション型番のチェック表で添付されているものを確認してください。

● **コンフィグオプション型番がPC-F-FDBFD2の場合(フロッピーディスクユニット)**

□外付けUSBフロッピーディスクユニット

● **コンフィグオプション型番がPC-F-PDULM3の場合(マウス)**

□光センサー USBマウス

● **コンフィグオプション型番がPC-F-APF7E1の場合(ソフトウェア)**

□Microsoft® Office Personal 2007パッケージ

● **コンフィグオプション型番がPC-F-APF7W1の場合(ソフトウェア)**

□Microsoft® Office Personal 2007パッケージ
□Microsoft® Office PowerPoint® 2007パッケージ

● **コンフィグオプション型番がPC-F-SU3EM1、PC-F-SU3EH1の場合(保証)**

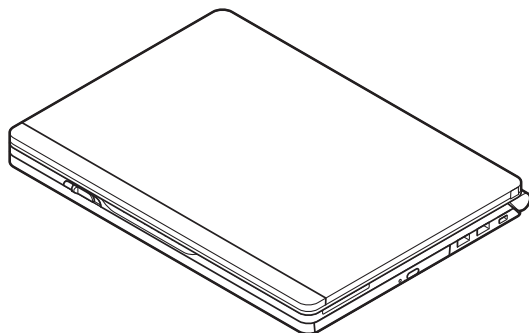
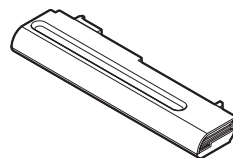
□メーカー保証サービスパック、または安心保証サービスパック

チェック!!

・ミニマムソフトウェアパックをご購入の場合に添付されないソフトウェアについて詳しくは、「ミニマムソフトウェアパックをご購入の場合」(p.14)をご覧ください。
・添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにNEC 121コンタクトセンターにお申し出ください。

タイプJ

□本体

□バッテリパック

□ACアダプタ
□電源コード

□クリーニングクロス
□ウォールマウントプラグ

□ソフトウェアのご使用条件(お客様へのお願い)/ソフトウェア使用条件適用一覧
(1枚になっています。箱の中身を確認後必ずお読みください)
□安全にお使いいただくために
□PC修理チェックシート
□準備と設定
□活用ブック
□パソコンのトラブルを解決する本
□121wareガイドブック
□インターネット活用ブック
□LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ(このマニュアル)

次の添付品の有無や種類は、選択したフレーム型番により異なります。「ご購入いただいたモデルの確認」(p.3)をご覧になり、フレーム型番のチェック表で添付されているものを確認してください。

● **フレーム型番(PC-GL□□□■□□□)の■がA、B、またはCに添付されるマニュアル**

□指紋センサ ユーザーズガイド

● **Windows Vista Home Premium、Windows Vista Ultimateに添付されるマニュアル**

Windows Vista Business には添付されません。
□映像・音楽を楽しむ本

次の添付品の有無や種類は、選択したコンフィグオプション型番により異なります。「ご購入いただいたモデルの確認」(p.3)をご覧になり、コンフィグオプション型番のチェック表で添付されているものを確認してください。

● **コンフィグオプション型番がPC-F-FDBFD2の場合(フロッピーディスクユニット)**
□外付けUSBフロッピーディスクユニット

● **コンフィグオプション型番がPC-F-PDULM3の場合(マウス)**
□光センサー USBマウス

● **コンフィグオプション型番がPC-F-UHABL1、PC-F-UHAWH1の場合(ワイヤレスUSB)**
□ワイヤレスUSB ハブパッケージ

● **コンフィグオプション型番がPC-F-APF7E1の場合(ソフトウェア)**
□Microsoft® Office Personal 2007パッケージ

● **コンフィグオプション型番がPC-F-APF7W1の場合(ソフトウェア)**
□Microsoft® Office Personal 2007パッケージ
□Microsoft® Office PowerPoint® 2007パッケージ

● **コンフィグオプション型番がPC-F-SU3EM1、PC-F-SU3EH1の場合(保証)**
□メーカー保証サービスパック、または安心保証サービスパック

チェック!! 添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにNEC 121コンタクトセンターにお申し出ください。

ミニマムソフトウェアパックをご購入の場合

ミニマムソフトウェアパックのモデルをご購入の場合、次のソフトウェアは添付されません。
（標準ソフトウェアパックをご購入の場合も、モデルやハードウェアの構成によって、添付されないソフトがあります）

・Yahoo!ツールバー
・携帯マスター NX for NEC
・パソらく設定
・スタイルセレクター
・DocuWorks Viewer Light 6.2日本語版
・ラベルマイティ セレクト2 for NEC PC100NBG
・ラベルマイティ セレクト2 for NEC PC100NBGC
・100万人のための麻雀
・100万人のための金沢将棋レベル100
・100万人のための囲碁
・大富豪 Plus5
・パソコンのいろは3
・パソコンのいろは3 Office 2007編
・脳力トレーナー
・SmartPhoto
・ホームネットサポーター
・らくらく無線スタート® EX
・Corel® Paint Shop™ Pro® XI
・DVD-MovieAlbumSE 4.5 CPRM for NEC
・BD-MovieAlbum 1.0
・マカフィー®・インターネットセキュリティスイート ベーシックエディション
・駅すぱあと(Windows)
・乗換案内 VER.5
・駅探エクスプレス
・時事通信社・医学・健康コンテンツ・家庭の医学・血液サラサラ健康事典
・デジタル全国地図 its-mo Navi
・てきぱき家計簿マム6
・FlipViewer 4.2
・一太郎ビューア5.1
・i-フィルター® 5
・BeatJam 2008 for NEC PCOMG118NBG
・Music Store Browser for Windows Media Center
・BeatJam Player for Windows Media Center
・旺文社「まいにちがたからもの」体験版

マニュアルの表記(モデル名)について

このパソコンに添付されているマニュアルおよび「サポートナビゲーター」をお読みになるときは、次のようにモデル名を本体のシリーズ名に読み替えてください。

本体のシリーズ名	モデル名
タイプC	LaVie C
タイプJ	LaVie J

インテル® ターボ・メモリーについて

タイプJでインテル® ターボ・メモリーを選択した場合は、Windows VistaのReadyBoost機能およびReadyDrive機能に対応しています。
ReadyBoost機能は、フラッシュメモリを一時記憶装置として利用し、ハードディスクへのアクセス頻度を抑え、操作性やプログラムの応答性を向上させる機能です。ReadyDrive機能は、Windows Vistaの起動ファイルを、比較的読み書きが高速なフラッシュメモリに記憶し、起動時にフラッシュメモリから読み出すことでWindows Vistaの起動時間を短縮する機能です。
このパソコンには、インテル® ターボ・メモリーおよびハードディスクに関するユーティリティとして「Intel® Turbo Memory コンソール」と「Intel® Matrix Storage Console」がインストールされています。

チェック!!

- ご購入時の状態では、ReadyBoost機能およびReadyDrive機能は有効に設定されています。
- 「Intel® Turbo Memory コンソール」を削除すると、インテル® ターボ・メモリーの機能が使用できなくなります。誤って「Intel® Turbo Memory コンソール」を削除してしまった場合は、この後の「「Intel® Turbo Memory コンソール」の再インストール」をご覧になり、再インストールしてください。
- インテル® ターボ・メモリーの交換については、ご購入元またはNECにご相談ください。また、インテル® ターボ・メモリーを交換した場合は、「「Intel® Turbo Memory コンソール」の再インストール」をご覧になり、「Intel® Turbo Memory コンソール」を再インストールしてください。
- 初回起動後ハードディスクを交換した場合は、インテル® ターボ・メモリーが正常に動作しない場合がありますので、この後の「「Intel® Turbo Memory コンソール」の再インストール」をご覧になり、「Intel® Turbo Memory コンソール」を再インストールしてください。

「Intel® Turbo Memory コンソール」について

「Intel® Turbo Memory コンソール」は、インテル® ターボ・メモリーの状態確認や、ReadyBoost機能やReadyDrive機能を有効または無効に設定するソフトです。

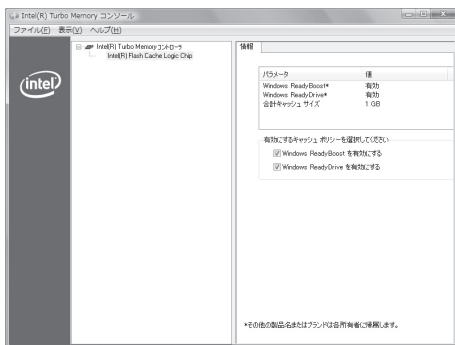
チェック!!

- 手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、画面の表示を見ながら操作してください。
- 「Intel® Turbo Memory コンソール」を使用する場合は、管理者(Administrator)権限を持ったユーザーでおこなってください。

● インテル® ターボ・メモリーの状態確認

インテル® ターボ・メモリーの状態確認は次の手順でおこないます。

1 **「スタート」-「すべてのプログラム」-「Intel® Turbo Memory」-「Intel® Turbo Memory コンソール」をクリックする**

「Intel(R) Turbo Memory コンソール」画面が表示されます。

2 **「情報」の表示で確認する**

「情報」には次の情報が表示されます。

- ReadyBoost機能の有効／無効
  現在の、ReadyBoost機能の有効／無効の状態を通知します。
- ReadyDrive機能の有効／無効
  現在の、ReadyDrive機能の有効／無効の状態を通知します。
- 合計キャッシュサイズ
  インテル® ターボ・メモリーが使用しているNANDフラッシュメモリの合計キャッシュサイズを通知します。

チェック!!

- Windows起動後、インテル® ターボ・メモリーの状態が「Intel® Turbo Memory コンソール」に反映されるまで、時間がかかる場合があります。その場合は、「Intel® Turbo Memory コンソール」の「表示」メニューから「更新」をクリックして、表示を更新してください。
- インテル® ターボ・メモリーの状態が「保留」となっている場合、ReadyDrive機能をサポート可能かどうか、Windows Vistaが確認中です。

● インテル® ターボ・メモリーの設定の変更

インテル® ターボ・メモリーでWindows VistaのReadyBoost機能やReadyDrive機能を利用するかどうかの設定は、次の手順でおこないます。

チェック!!
- 手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、画面の表示を見ながら操作してください。
- ご購入時の状態では、ReadyBoost機能およびReadyDrive機能は有効に設定されています。
- ReadyBoost機能およびReadyDrive機能を無効にすると、システムのパフォーマンスが低下する場合があります。なるべく有効のまま使用してください。
- ReadyBoost機能を有効にしている場合、「コンピュータの管理」の「ディスクの管理」に「NVCACHE」というディスクが表示されますが、これはインテル® ターボ・メモリー上の領域を仮想ドライブとして動作させているためです。「NVCACHE」にドライブ文字を割り振るなど、ご購入時の状態から変更すると、インテル® ターボ・メモリーの動作が不安定になる場合があるので、このままの状態で使用してください。
「NVCACHE」にドライブ文字が割り振られた場合には、「コントロールパネル」-「システムとメンテナンス」-「管理ツール」-「コンピュータの管理」を実行し、「NVCACHE」のドライブ文字を削除してご使用ください。

1 **「スタート」-「すべてのプログラム」-「Intel® Turbo Memory」-「Intel® Turbo Memory コンソール」をクリックする**

「Intel(R) Turbo Memory コンソール」画面が表示されます。

2 **「有効にするキャッシュ ポリシーを選択してください」で設定をおこなう**

- 「Windows ReadyBoost を有効にする」
☐をクリックして☑にすると、ReadyBoost機能が有効になります。
- 「Windows ReadyDrive を有効にする」
☐をクリックして☑にすると、ReadyDrive機能が有効になります。

3 **再起動を促すメッセージが表示されたら、画面の指示にしたがって再起動する**

●「Intel® Turbo Memory コンソール」の再インストール

「Intel® Turbo Memory コンソール」を誤って削除してしまった場合や、インテル® ターボ・メモリーを交換した場合は、次の手順で、「Intel® Turbo Memory コンソール」を再インストールしてください。

1 **「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「ファイル名を指定して実行」をクリックする**

2 **「名前」欄に、「C: ¥DRV ¥TurboMemory ¥TurboMemory_All.exe」と入力し、「OK」をクリックする**

以降の操作は、画面の指示にしたがってください。

3 **インストールが完了したら、再起動する**

「Intel® Matrix Storage Console」について

「Intel® Matrix Storage Console」で、ハードディスクの状態を確認できます。
「Intel® Matrix Storage Console」を使用する場合は、管理者(Administrator)権限を持ったユーザーでおこなってください。

チェック!! 手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、画面の表示を確認し操作してください。

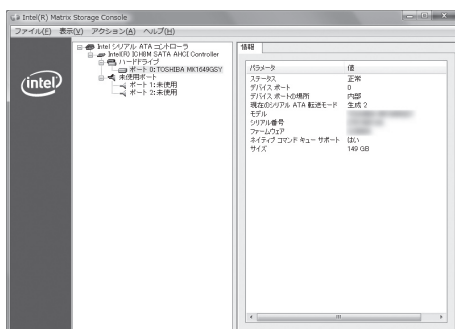
● ハードディスクの状態確認

ハードディスクの状態の確認は次の手順でおこないます。

1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「Intel® Matrix Storage Manager」-「Intel® Matrix Storage Console」をクリックする

「Intel(R) Matrix Storage Console」画面が表示されます。

2 「表示」メニューから「詳細モード」を選択する

3 左側の表示エリアの「ハードドライブ」配下に表示されるドライブから、状態を確認するハードディスクをクリックする

4 「情報」の表示でハードディスクの状態を確認する

ワイヤレスWAN（無線WAN）

タイプJでHSDPAを選択した場合は、FOMA® HIGH-SPEEDに接続可能なワイヤレスWAN機能に対応しています。

ワイヤレスWAN機能について

ワイヤレスWAN(Wide Area Network)とは、このパソコンを携帯電話、LAN(Local Area Network)やワイヤレスLANアクセスポイントに接続することなく、インターネットなどのデータ通信をおこなう機能です。
ここでは、ワイヤレスWANを使用するための準備、接続方法、ご注意について説明します。

チェック!!

- ワイヤレスWANを使用するためにはNTTドコモのFOMA回線契約が必要です。
- このパソコンでは、HSDPA 7.2Mbps（受信最大7.2Mbps、送信最大384kbps）のパケット通信を利用できます。
- 利用可能なエリアは、NTTドコモの提供するFOMAサービスエリア、およびFOMAハイスピードエリアです。FOMAネットワーク以外では、使用できません。
- FOMAハイスピードエリア内において「mopera U®」などのFOMA HIGH-SPEED対応の接続先を利用した場合の通信速度は、受信最大7.2Mbps、送信最大384kbpsになります。
- FOMAサービスエリア、およびFOMAハイスピードエリア内において、「mopera®」などのFOMA HIGH-SPEED非対応の接続先を利用した場合の通信速度は、送受信ともに最大384kbpsになります。
- 通信速度はベストエフォート方式による提供となります。最大7.2Mbps、最大384kbpsとは技術規格上の最大値であり、実際の通信速度を示すものではありません。
- 「mopera U」をご利用いただく場合は、別途お申し込みが必要になります。詳しくは、NTTドコモ、およびmopera Uのホームページをご覧ください。
  NTTドコモ ホームページ http://www.nttdocomo.co.jp/
  mopera U ホームページ http://www.mopera.net/
  プロバイダによっては、ワイヤレスWAN接続のサービスをおこなっている場合があります。接続に関する情報や利用料金などについては、各プロバイダにお問い合わせください。
- 定額データプランをご利用いただく場合、「mopera U」などの定額データプランに対応したインターネット接続サービスとの契約が必要です。
- 定額データプランでご利用いただく場合、機能によっては使用できないものがあります。詳しくは、NTTドコモの次のホームページでご確認ください。
  http://www.nttdocomo.co.jp/

FOMAカードについて

FOMAカードをお持ちでない方は、次の方法で「FOMA回線契約のお申し込み」のホームページから申し込むことができます。

① このパソコンをご購入時にNEC Directから送信された注文受付/成立メールに記載されている「FOMA回線契約のお申し込み」のURL

② 121wareのマイページから「NEC Directご注文品の状況」をクリックして表示される画面で、パソコンご注文情報の詳細画面に記載されている「FOMA回線契約のお申し込み」ボタン

121wareのマイページ http://121ware.com/my/
（サービスの申し込み、および各ホームページへアクセスするには、インターネットに接続できる環境が必要です。）

お申し込みの後、NTTドコモへ本人確認書類を送付される場合は、NTTドコモから送付される返信用封筒をご利用ください。

チェック!! FOMAカード到着後、開通手続きが必要になります。FOMAカードを本体にセットした後、「FOMAサービスのご利用について」（p.23）をご覧になり、開通手続きをおこなってください。

FOMAカードをお持ちの方は、そのままご利用いただけます。ただし、ご契約の料金プランやご利用方法によっては、データ通信料が高額になる場合があります。定額データプランなど、ご利用シーンにあった料金プランでのご利用をおすすめします。
料金プランなどについては、NTTドコモのホームページでご確認ください。

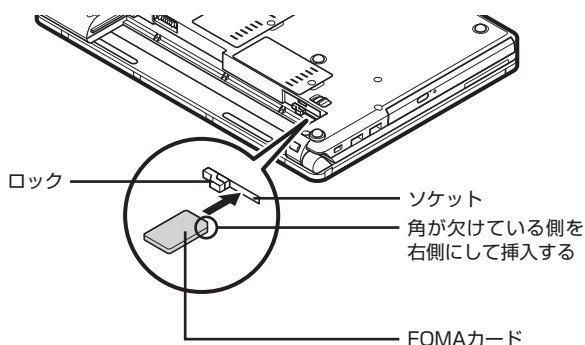
NTTドコモ ホームページ http://www.nttdocomo.co.jp/

FOMAカードを本体にセットする

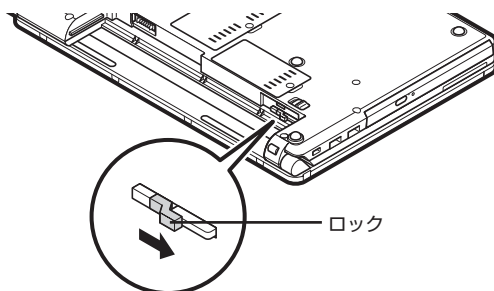
1 バッテリパックを取り外す

ACアダプタなどの接続品を取り外し、電源を切ってからバッテリパックを取り外してください。手順について詳しくは、添付のマニュアル『準備と設定』第2章の「バッテリパックの取り外し方」をご覧ください。

2 FOMAカードをセットする

図のように本体を裏返した場合、ロックを左にスライドして解除し、FOMAカードの角が欠けている側を右側にしてソケットに挿入します。

チェック!! FOMAカードの向きに注意して正しく取り付けてください。誤った向きに取り付けると、故障の原因になります。

3 ロックをスライドする

ロックを右にスライドして、FOMAカードを固定します。

4 バッテリパックを取り付ける

手順について詳しくは、添付のマニュアル『準備と設定』第2章「バッテリパックを取り付ける」をご覧ください。バッテリパックを取り付けた後、必要に応じてACアダプタなどを接続してください。

FOMAカードを本体から取り外す

ここでは、FOMAカードを本体から取り外す方法について説明します。長期間ワイヤレスWAN機能を使用しない場合は、FOMAカードを本体から取り外してください。

1 バッテリパックを取り外す

ACアダプタなどの接続品を取り外し、電源を切ってからバッテリパックを取り外してください。手順について詳しくは、添付のマニュアル『準備と設定』第2章の「バッテリパックの取り外し方」をご覧ください。

2 ロックを解除する

FOMAカードを固定しているロックを左にスライドし、解除します。

3 FOMAカードを取り外す

ソケットに挿入されているFOMAカードを軽く押し、FOMAカードが少し出てきたら、引き抜きます。

4 バッテリパックを取り付ける

手順について詳しくは、添付のマニュアル『準備と設定』第2章「バッテリパックを取り付ける」をご覧ください。バッテリパックを取り付けた後、必要に応じてACアダプタなどを接続してください。

FOMAサービスのご利用について

FOMAをご契約後FOMAカードが届いたら、電話または開通サイトからFOMAサービスご利用開始の手続きをおこなってください。

チェック!!
- 開通手続きは、初回に一度のみ必要な作業です。
- 開通手続きは、「FOMA回線契約のお申し込み」のホームページから申し込まれた方のみ必要となります。

電話からの開通手続き

ドコモ回線申込みサイト運用センターに電話をしてください。ご本人であることの確認をおこなった後、利用開始のお申込みを受付けさせていただきます。

ドコモ回線申込みサイト運用センター
フリーダイヤル　0120-092-311（携帯電話、PHSからでもご利用になれます。）
受付時間　午前10:00 ～午後6:00（年末年始を除く）

チェック!!
- 開通依頼後、20分程度で回線が利用可能となります。
- 開通手続きをおこなわない場合、FOMAカード発送日から約30日後に自動的に開通されます。
- 開通処理完了により、FOMAサービス料金が発生します。

開通サイトからの開通手続き

1 **FOMAカードを本体にセットする**

「FOMAカードを本体にセットする」（p.21）をご覧ください。

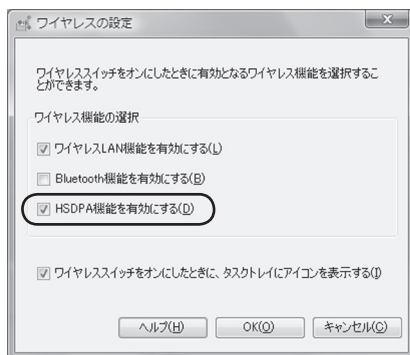
2 **パソコンの電源を入れ、ワイヤレススイッチをオンにする**

ワイヤレスランプ（）が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は、キーボードの【Fn】+【F2】を押してワイヤレス機能をオンにしてください。

3 **画面右下の通知領域にある（ワイヤレスの設定）を右クリックし、表示されたメニューから「設定画面を表示」をクリックする**

「ワイヤレスの設定」画面が表示されます。

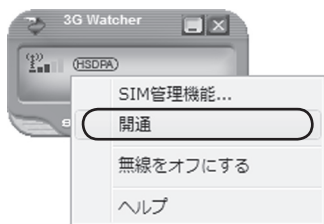
チェック!!
「ワイヤレスの設定」を終了している場合は、「スタート」-「すべてのプログラム」-「ワイヤレスの設定」-「ワイヤレスの設定」をクリックして、「ワイヤレスの設定」を起動してください。

4 **「HSDPA機能を有効にする」のをクリックしてにする**

チェック!!
HSDPA（High Speed Downlink Packet Access）は、高速パケット通信規格の一つです。HSDPA機能とは、ここではワイヤレスWAN機能の別称と考えてください。

5 「OK」をクリックする

「3G Watcher」が起動し、アンテナが表示されていることを確認してください。

チェック!! 「3G Watcher」が起動していない場合は、「スタート」-「すべてのプログラム」-「Sierra Wireless」-「3G Watcher」-「3G Watcher」をクリックして、「3G Watcher」を起動してください。

6 画面の表示エリアで右クリックし、表示されるメニュー、または画面右下の通知領域の(3G Watcher)を右クリックし、表示されるメニューから「開通」をクリックする

Internet Explorerが起動し、開通サイト(DOCOMO-各種手続き)画面が表示されます。
Internet Explorerが起動しない場合は、手動でInternet Explorerを起動し、
http://www.esite.mopera.ne.jp/r_open/mopera.htm
にアクセスしてください。以降は、画面の指示にしたがい開通手続きをおこなってください。

チェック!! 途中、暗証番号を入力する画面があります。FOMAサービス契約申込時にご希望いただいた4桁のネットワーク暗証番号をご入力ください。FOMAサービス契約申込み書(お客様控え)にてご確認いただけます。

FOMA HIGH-SPEEDに接続するための初期設定をおこなう

初期設定をおこなう

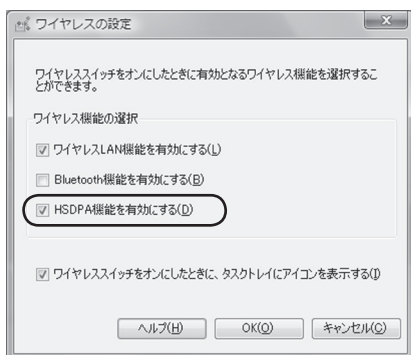
1 FOMAカードをセットし、パソコンの電源を入れ、ワイヤレススイッチをオンにする

ワイヤレスランプ()が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は、キーボードの【Fn】+【F2】を押してワイヤレスLAN機能をオンにしてください。

2 画面右下の通知領域にある(ワイヤレスの設定)を右クリックし、表示されたメニューから「設定画面を表示」をクリックする

「ワイヤレスの設定」画面が表示されます。

チェック!! 「ワイヤレスの設定」を終了している場合は、「スタート」-「すべてのプログラム」-「ワイヤレスの設定」-「ワイヤレスの設定」をクリックして、「ワイヤレスの設定」を起動してください。

3 「HSDPA機能を有効にする」の☐をクリックして☑にする

4 「OK」をクリックする

「3G Watcher」が起動したことを確認してください。

チェック!!

- 「3G Watcher」が起動していない場合は、「スタート」-「すべてのプログラム」-「Sierra Wireless」-「3G Watcher」-「3G Watcher」をクリックして、「3G Watcher」を起動してください。
- セキュリティを有効にしている場合は、ここでPINコードの入力が要求されますので、PINコードを入力してください。PINコードについては、「セキュリティの設定」(p.35)をご覧ください。
- 「3G Watcher」でワイヤレスWANを停止している場合は、「3G Watcher」の画面の表示エリアで右クリックし、表示されるメニューから「無線をオンにする」をクリックしてください。

5 「スタート」-「すべてのプログラム」-「NTT DOCOMO」-「ドコモ コネクションマネージャ」-「ドコモ コネクションマネージャ」をクリックする

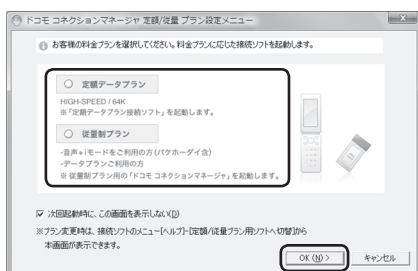
「使用許諾契約の確認」画面が表示されます。

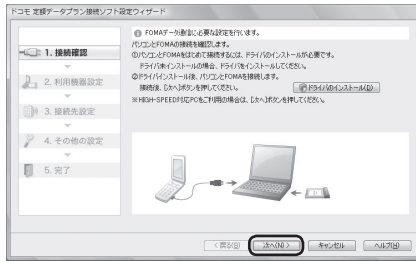
チェック!!

「ソフトナビゲーター」-「メール・インターネット」-「HSDPAを使う」-「ドコモ コネクションマネージャ」の「ソフトを起動する」をクリックしても起動できます。

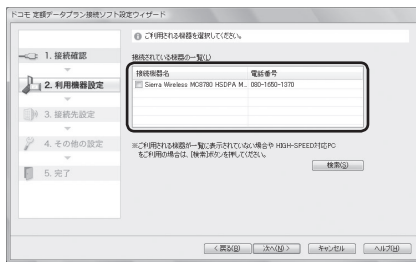
6 「同意する」をクリックする

「ドコモ コネクションマネージャ 定額/従量 プラン設定メニュー」画面が表示されます。

7 ご契約のプランの○をクリックして、◉にし、「OK」をクリックする

設定ウィザードが起動し、接続の確認をする画面が表示されます。

8 「次へ」をクリックする

9 表示された画面で「検索」をクリックする

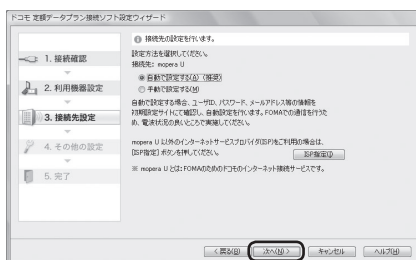
選択する機器が表示されます。

10 接続機器名リストに表示された「Sierra Wireless MC8780 HSDPA Modem」の☐をクリックして、☑にする

11 表示されたダイアログで「同意する」をクリックする

12 「次へ」をクリックする

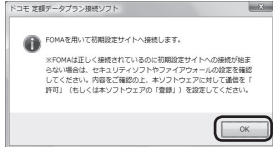
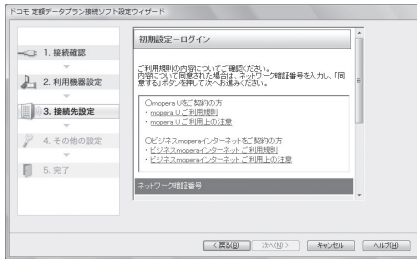
接続先を設定する画面が表示されます。

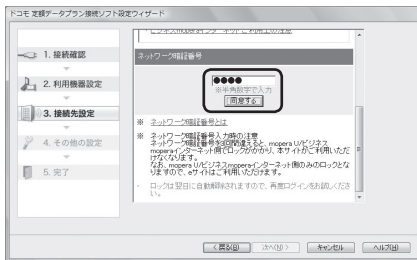
チェック!! 「mopera U」以外のプロバイダをご利用の場合は、「ISP指定」をクリックして設定してください。設定内容については、プロバイダから提供される資料をご確認ください。

13 「次へ」をクリックする

設定前の確認をうながすダイアログが表示されます。

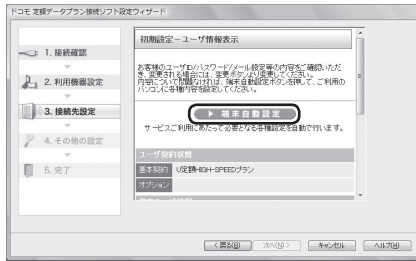
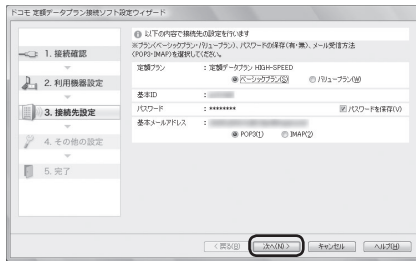
14「OK」をクリックする

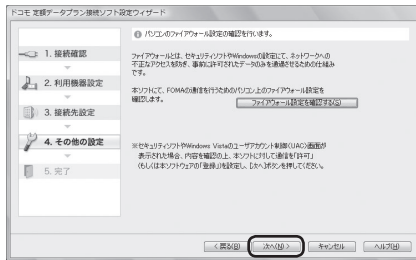
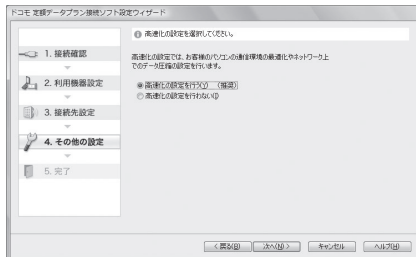
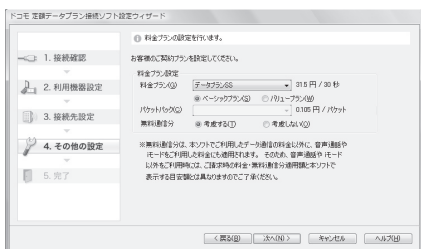
初期設定サイトへ接続することを示すダイアログが表示されます。

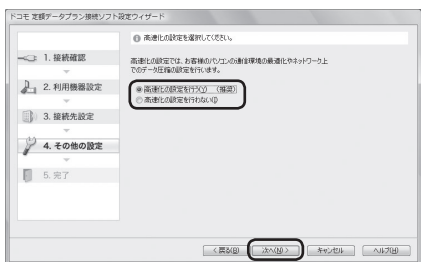
15「OK」をクリックする

初期設定サイトへ接続し、初期設定をおこなう画面が表示されます。

チェック!! 初期設定サイトへ接続できない場合は、セキュリティソフトやファイアウォールの設定を確認してください。

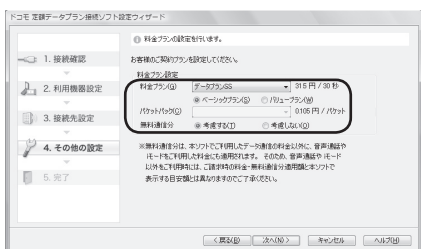
16 画面中央の利用規則の内容を確認後、ご契約時にご希望いただいた4桁のネットワーク暗証番号を入力し、「同意する」をクリックする

チェック!! ネットワーク暗証番号は、FOMAサービス契約申込み書(お客様控え)にて、確認できます。

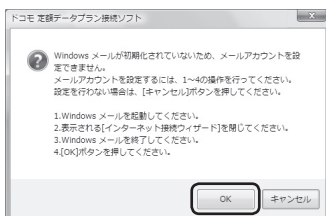
設定内容を確認する画面が表示されます。

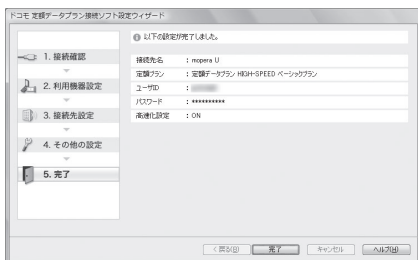
17「端末自動設定」をクリックする

18「次へ」をクリックする

ファイアウォールの設定を確認する画面が表示されます。ファイアウォールの設定をおこなう場合は、「ファイアウォール設定を確認する」をクリックして、設定してください。

19「次へ」をクリックする

定額データプランの場合は、高速化の設定を選ぶ画面が表示されます。

従量制プランの場合は、料金制プランの設定をおこなう画面が表示されます。

チェック!! 定額データプランの場合は、手順20に進んでください。従量制プランの場合は、手順21に進んでください。

20 「高速化の設定を行う」の左が◉であることを確認し、「次へ」をクリックする

チェック!! 手順23に進んでください。

21 「料金プラン」、「パケットパック」および「無料通信分」を設定する

22 「次へ」をクリックする

23 次のダイアログが表示された場合、表示内容にしたがって操作をおこない、「OK」をクリックする

チェック!! この画面は、「Windowsメール」を一度も起動したことがない場合に表示されます。「Internet Explorer」を一度も起動したことがない場合も、同様の画面が表示されることがあります。画面の表示にしたがい操作してください。

設定が完了されたことを示す画面が表示されます。

24 「完了」をクリックする

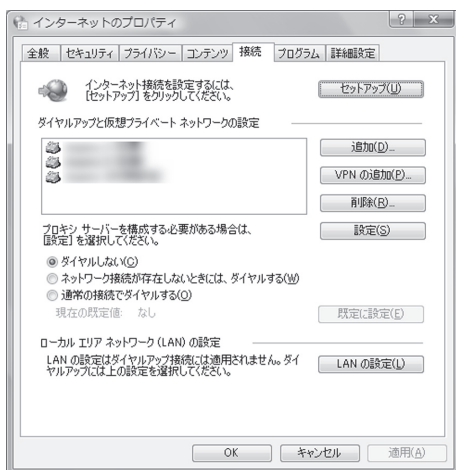
設定が完了し、メイン画面が表示されます。

チェック!! 定額対象となる通信は、「ドコモ コネクションマネージャ（定額データプラン接続ソフト）」を利用して定額対象アクセスポイントへ接続した国内FOMAパケット通信に限ります。定額アクセスポイント以外にて接続した場合は定額外通信料がかかり、データ通信料が非常に高額になる場合があります。

インターネットに接続/切断する

ここでは、このパソコンのワイヤレスWAN機能を使用して、FOMA HIGH-SPEEDへ接続、または切断する方法について説明します。
また、ワイヤレスWANの電波を停止する方法についても説明します。

チェック!!

- このパソコンは、海外でのワイヤレスWANの使用をサポートしていません。しかし、地域によっては、国際ローミングにより接続できる場合があります。その際、データ通信料が非常に高額になる場合があります。ご利用の際は十分ご注意ください。
- 「Internet Explorer」およびメールソフトは、ワイヤレスWANのインターネットへの接続が終わってから起動してください。インターネットへの接続前にこれらのソフトを起動すると、インターネットに接続できない場合があります。
- インターネットを使用しない場合は、必ず接続を切断してください。プランによっては、高額なデータ通信料が発生する場合があります。必ず画面右下の通知領域をご覧の上、接続が切断されていることを確認してください。
- パソコンの起動と同時にインターネットに接続する設定になっていないか確認してください。自動的にインターネットに接続する設定になっていると、プランによっては、高額なデータ通信料が発生する場合があります。
  「インターネットオプション」の「接続」タブ内の「ダイヤルしない」が◉になっていることを確認してください。

「インターネットオプション」は、「スタート」-「コントロールパネル」-「ネットワークとインターネット」-「インターネットオプション」をクリックして表示できます。

FOMA HIGH-SPEEDへ接続する

1 **FOMAカードをセットし、パソコンの電源を入れ、ワイヤレススイッチをオンにする**

ワイヤレスランプ( )が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は、キーボードの【Fn】+【F2】を押してワイヤレス機能をオンにしてください。

2 **画面右下の通知領域にある (ワイヤレスの設定)を右クリックし、表示されたメニューから「設定画面を表示」をクリックする**

「ワイヤレスの設定」画面が表示されます。

チェック!!

「ワイヤレスの設定」を終了している場合は、「スタート」-「すべてのプログラム」-「ワイヤレスの設定」-「ワイヤレスの設定」をクリックして、「ワイヤレスの設定」を起動してください。

3 「HSDPA機能を有効にする」の☐をクリックして☑にする

4 「OK」をクリックする

「3G Watcher」が起動し、アンテナが表示されていることを確認してください。

チェック!!

- 「3G Watcher」が起動していない場合は、「スタート」-「すべてのプログラム」-「Sierra Wireless」-「3G Watcher」-「3G Watcher」をクリックして、「3G Watcher」を起動してください。
- セキュリティを有効にしている場合は、ここでPINコードの入力が要求されますので、PINコードを入力してください。PINコードについては、「セキュリティの設定」(p.35)をご覧ください。
- 「3G Watcher」でワイヤレスWANを停止している場合は、「3G Watcher」の画面の表示エリアで右クリックし、表示されるメニューから「無線をオンにする」をクリックしてください。

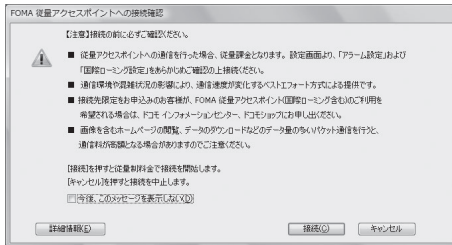
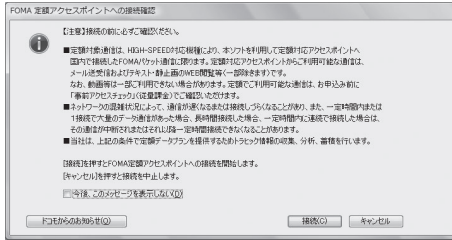
5 「スタート」-「すべてのプログラム」-「NTT DOCOMO」-「ドコモ コネクションマネージャ」-「ドコモ コネクションマネージャ」をクリックする

メイン画面が表示されます。

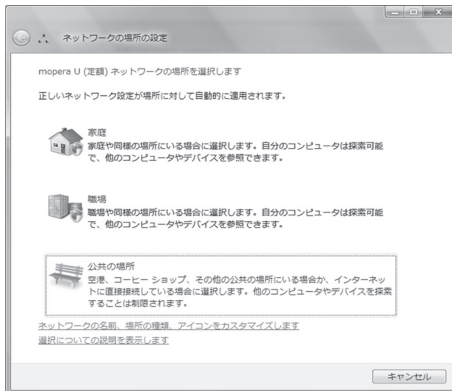
チェック!!

- 「ソフトナビゲーター」-「メール・インターネット」-「HSDPAを使う」-「ドコモ コネクションマネージャ」の「ソフトを起動する」をクリックしても起動できます。
- メイン画面が表示される前に「ドコモ コネクションマネージャ 定額/従量 プラン設定メニュー」画面が表示されたら、ご契約のプランを選択し、「OK」をクリックしてください。次回から「ドコモ コネクションマネージャ 定額/従量 プラン設定メニュー」を表示したくない場合は、「次回起動時に、この画面を表示しない」の☐をクリックし、☑にしてください。

6 「接続する」をクリックする

接続前の注意事項が表示されます。

チェック!! 次回からこの画面を表示したくない場合は、「今後、このメッセージを表示しない」の□をクリックし、☑にしてください。

7 「接続」をクリックする

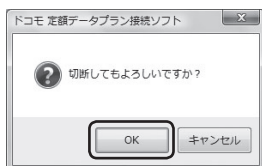
初回のみ「ネットワークの場所の設定」が表示されます。

8 適切なネットワークの場所をクリックする

FOMA HIGH-SPEEDへ接続します。

チェック!! 定額対象となる通信は、「ドコモ コネクションマネージャ（定額データプラン接続ソフト）」を利用して定額対象アクセスポイントへ接続した国内FOMAパケット通信に限ります。定額アクセスポイント以外にて接続した場合は定額外通信料がかかり、データ通信料が非常に高額になる場合があります。「ドコモ コネクションマネージャ」の料金カウンタを利用すれば、通信料の目安をご確認いただけます。

接続を切断する

1 **「ドコモ コネクションマネージャ」のメイン画面で「切断する」をクリックする**

確認をうながすダイアログが表示されるので「OK」をクリックします。

FOMA HIGH-SPEEDへの接続が切断されます。

チェック!! 従量制プランの方は、ワイヤレスWAN機能の使用を終了するとき必ず切断してください。切断されないと、課金されデータ通信量が非常に高額になる場合があります。

「3G Watcher」で電波を停止する

「3G Watcher」で電波を停止することもできます。

1 **「スタート」-「すべてのプログラム」-「Sierra Wireless」-「3G Watcher」-「3G Watcher」をクリックする**

「3G Watcher」が起動します。

チェック!! セキュリティを有効にしている場合は、ここでPINコードの入力が要求されますので、PINコードを入力してください。PINコードについては、「セキュリティの設定」（p.35）をご覧ください。

2 **画面の表示エリアで右クリックし、表示されるメニューから「無線をオフにする」をクリックする**

ワイヤレスWANの電波が停止します。停止すると、ワイヤレスWANランプ（WAN）が消灯します。

ワイヤレススイッチで電波を停止する

病院や飛行機内など無線機器の使用に規制がある場所では、ワイヤレスWANの電波を停止する必要があります。また、必要のないときにワイヤレススイッチで電波を停止すると、バッテリの消費量が減り、外出先などでも長持ちさせることができます。

1 **キーボードの【Fn】+【F2】を押す**

すべてのワイヤレス機能の電波が停止します。ワイヤレスランプ( )が消灯していることを確認してください。

セキュリティの設定

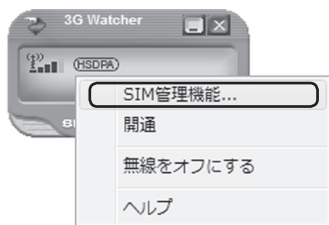
「3G Watcher」を使用してFOMAカードにPINコードという個人識別用のパスワードを設定することができます。セキュリティを有効にすると、PINコードの入力が必要になり、このパソコンのワイヤレスWAN機能の使用を制限することができます。

チェック!! セキュリティを有効にするとき、およびPINコードを変更するときは、PINコードが必要です。ご契約時には「0000」となっているので早めに変更することをおすすめします。

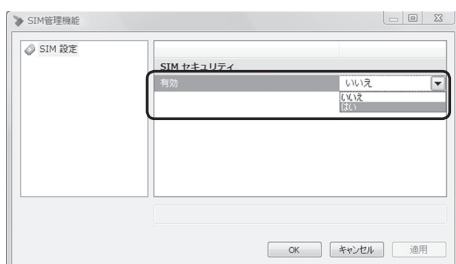
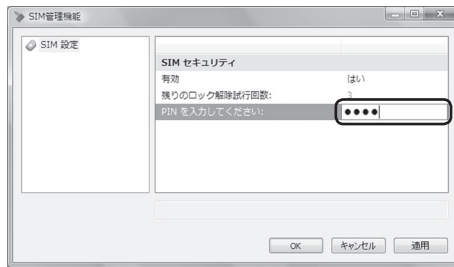
セキュリティを有効にする

1 **「スタート」-「すべてのプログラム」-「Sierra Wireless」-「3G Watcher」-「3G Watcher」をクリックする**

「3G Watcher」が起動します。

2 **画面の表示エリアで右クリックし、表示されるメニュー、または画面右下の通知領域の (3G Watcher)を右クリックし、表示されるメニューから「SIM管理機能」をクリックする**

「SIM管理機能」画面が表示されます。

チェック!! メニューに「SIM管理機能」が表示されない場合は、画面の表示エリアで右クリックし、表示されるメニューから「無線をオンにする」をクリックしてください。

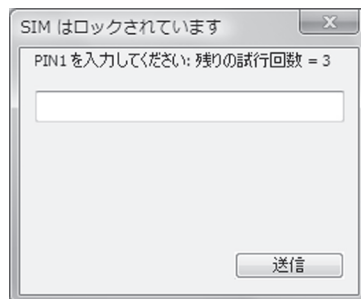
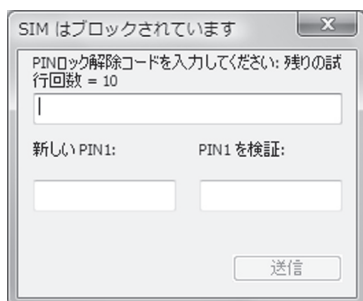
3 **「SIMセキュリティ」の「有効」をクリックし、「はい」をクリックする**

4 PINコードを入力する

チェック!!

- PINコードは、ご契約時には「0000」に設定されています。
- PINコードに使用できるのは半角数字のみです。
- PINコードは、4桁以上、8桁以内の半角数字で設定してください。
- PINコードを忘れないようご注意ください。

5 「OK」をクリックする

「警告」画面が表示されます。

6 「はい」をクリックする

SIMセキュリティの設定が有効になりました。次回から「3G Watcher」を起動したときには、PINコードの入力が要求されます。

チェック!! PINコードの入力を連続して3回間違えると、FOMAカードがロックされます。FOMAカードがロックされた場合は、次の画面が表示されますので、ご契約時にNTTドコモより提供された「PINロック解除コード入力」欄に「PINロック解除コード」を入力して、新しいPINコードをPIN1に入力してください。

チェック!!
- 「PINロック解除コード」には、認証用パスワードの半角数字8桁を入力してください。
- 「新しいPIN1」に、新たに設定するPIN1コードを半角数字4 ～ 8桁で入力してください。
- 「PIN1を検証」には、「新しいPIN1」に入力した内容と完全一致する文字列を入力してください。

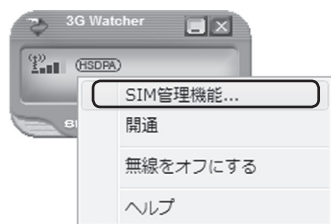
ここでPINロック解除コードを連続して10回間違えると通信できなくなります。その場合は、ドコモショップへご相談ください。
NTTドコモ ホームページ http://www.nttdocomo.co.jp/

ドコモ インフォメーションセンター
受付時間：午前9：00 ～午後8:00
ドコモの携帯電話からの場合　（局番なし）151（無料）
※一般電話などからはご利用いただけません。
一般電話などからの場合　0120-800-000（無料）
※携帯電話、PHSからもご利用になれます。

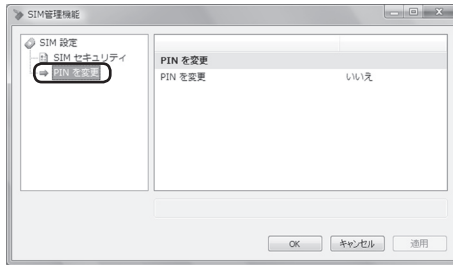
PINコードを変更する

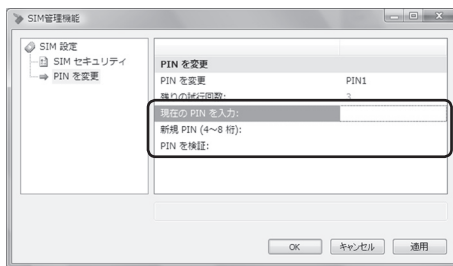
1 **「スタート」-「すべてのプログラム」-「Sierra Wireless」-「3G Watcher」-「3G Watcher」をクリックする**

「3G Watcher」が起動します。

2 **画面の表示エリアで右クリックし、表示されるメニュー、または画面右下の通知領域の(3G Watcher)を右クリックし、表示されるメニューから「SIM管理機能」をクリックする**

「SIM管理機能」画面が表示されます。

チェック!! 「SIM管理機能」が表示されない場合は、画面の表示エリアで右クリックし、表示されるメニューから「無線をオンにする」をクリックしてください。

3 「SIM設定」-「PINを変更」をクリックする

4 画面右側のプルダウンメニューからPIN1をクリックする

5 「現在のPINを入力」に現在のPINコードを、「新規PIN(4 ～ 8桁)」と「PINを検証」欄に新しいPINコードを入力する

チェック!!

- PINコードは、ご契約時には「0000」に設定されています。
- PINコードに使用できるのは半角数字のみです。
- PINコードは、4桁以上、8桁以内の半角数字で設定してください。
- PINコードを忘れないようご注意ください。
- 「PINを検証」には、「新しいPIN1」に入力した内容と完全一致する文字列を入力してください。

6 「OK」をクリックする

PINコードが変更されました。

ワイヤレスWANのトラブル

通信できない

次の確認をおこなってください。

FOMAカードはセットされていますか?

FOMAカードがセットされていない、または認識されていない場合は通信できません。本体の電源を切ってからFOMAカードをセットしなおしてください。

ワイヤレス機能は、オンになっていますか?

本体のワイヤレスランプ( )が点灯していることを確認してください。消灯している場合は、キーボードの【Fn】+【F2】を押してワイヤレスLAN機能をオンにしてください。

HSDPA機能は有効になっていますか?

「ワイヤレスの設定」で「HSDPA機能を有効にする」に☑が付いていない場合は、通信できません。設定を確認してください。

「3G Watcher」で無線をオフにしていませんか?

「3G Watcher」で無線をオフにしていると通信できません。「3G Watcher」画面の表示エリアで右クリックし、表示されたメニューから「無線をオンにする」をクリックしてください。

開通手続きは終わっていますか?

FOMA回線契約をお申し込みの後届いたFOMAカードは、開通手続きが必要になります。「FOMAサービスのご利用について」(p.23)をご覧になり、開通手続きをおこなってください。

開通サイトが開けない

「3G Watcher」が起動し、アンテナが表示されていることを確認してください。
また、新たなユーザを追加したときなど、開通処理が必要な場合は、
C: ¥Program Files ¥Sierra Wireless inc ¥3G Wacher ¥DriverInstaller ¥PID-Registory.exeを実行し、レジストリ情報を更新してください。

「3G Watcher」でセキュリティを有効にしていませんか?

「3G Watcher」でセキュリティを有効にしていると通信できません。「3G Watcher」を起動し、認証用のPINコードダイアログが表示されている間にPINコードを入力してください。

通信できない場合は、初期設定を間違えている可能性があります。設定内容が正しいかご確認ください。

ワイヤレスWAN使用上の注意

・ ワイヤレスWAN機能をお使いになる前に、添付の『安全にお使いいただくために』を必ずご覧ください。
・ ネットワークとの通信中は、パソコンを休止状態やスリープ状態にしないでください。
・ ネットワーク通信をすると、バッテリのみで使用可能な時間が短くなります。長時間使用するときは、パソコンにACアダプタを接続し、コンセントからの電源を使用してください。
・ 本製品の電波出力は、社団法人電波産業会が策定した「電波防護標準規格(RCR STD-38)」に基づく基準値を下回っています。
・ 本製品には、日本の電波法に基づき工事設計認証された無線設備が内蔵されています。
・ 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにワイヤレスWAN機能をオフにしてください。
・ 自動ドアや火災報知機など、自動制御機器の周辺では、本製品は使用しないでください。自動制御機器の電子回路に影響を与え、誤動作の原因になる場合があります。
・ 心臓ペースメーカー装着部位から30センチ以上離して使用してください。電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
・ 医療機関側が本製品の使用を禁止した区域では、本製品の電源を切るかワイヤレススイッチをオフにしてください。また、医療機関側が本製品の使用を認めた区域でも、近くで医療機器が使用されている場合には、本製品の電源を切るかワイヤレススイッチをオフにしてください。
・ トンネル・地下・建物の中や陰などで電波が届かない場所、屋外でも電波の弱い場所、およびFOMAのサービスエリア圏外では、ワイヤレスWANを使用できません。
・ ビルの高層階など見晴らしの良い場所であっても、ワイヤレスWANを使用できない場合があります。
・ 電波が強い場所で移動せずに使用している場合でも、通信が切れてしまう場合があります。
・ 航空機内ではワイヤレススイッチをオフにしてください。機体の制御機器などに影響を及ぼし、運航の安全に支障をきたすおそれがあります。
・ メモリの増設を除く分解や修理・改造をしないでください。パソコン内部に触ると感電の原因になります。
・ ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所では、ワイヤレススイッチをオフにしてください。爆発や火災が発生するおそれがあります。
・ その他、本製品から移動体識別用特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、NEC 121コンタクトセンターまでご相談ください。

ご使用時の注意

フロッピーディスクユニットについて

任意選択項目オプションで、フロッピーディスクユニット(PC-F-FDBFD2)を選択されたかたは、フロッピーディスクユニットのプラグをパソコンのUSBコネクタ に接続してください。フロッピーディスクユニットについては、「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「パソコンの機能」-「フロッピーディスクドライブ」をご覧ください。

OSの違いについて

Windows Vista® Ultimate、Windows Vista® Home Premium、Windows Vista® Business、およびWindows Vista® Home Basicでは、機能に違いがあります。詳しくは、Microsoftのホームページでご確認ください。
Windows Vista® BusinessモデルおよびWindows Vista® Home Basicモデルをお使いの場合、DVD-Videoの再生には、「WinDVD for NEC」をご利用ください。Windows Vista® BusinessおよびWindows Vista® Home Basicでは、「Windows Media Player」にDVD再生をおこなう機能がないため、DVD-Videoをご覧になれません。

マニュアルの画面について

画面の表示は、選択したOSによって異なります。添付のマニュアルとは、表示が異なる場合があります。

アフターケアについて

保守サービスやお問い合わせについての情報です。

保守サービスについて

お客様が保守サービスをお受けになる際のご相談は、『121wareガイドブック』に記載の**NEC 121コンタクトセンター**で承っております。**お問い合わせ窓口やお問い合わせの方法など**、詳しくは、『121wareガイドブック』をご覧ください。
このパソコンに添付されているアプリケーションに関するお問い合わせは、添付の『パソコンのトラブルを解決する本』に記載の「ソフトのサポート窓口一覧」をご覧になり、各社へお問い合わせください。
また、このパソコンと別にご購入になった周辺機器やメモリ、アプリケーションに関するお問い合わせは、その製品の取扱説明書などに記載の問い合わせ先にご相談ください。

LaVie Gシリーズに関するお問い合わせ

LaVie Gシリーズのご購入などに関するお問い合わせは、下記コールセンターまでお問い合わせください。

● **NEC Direct(NECダイレクト)コールセンター**

電話(フリーコール):0120-944-500
※携帯電話やPHS、もしくはIP電話など、フリーコールをご利用いただけないお客様は下記電話番号へおかけください。
Tel:03-6670-6670(東京)(通話料お客様負担)
受付時間: 9:00 ～ 18:00
(ゴールデンウィーク・年末年始、およびNEC Direct指定休日を除く)

LaVie Gシリーズの修理のご相談などについては、下記NEC 121コンタクトセンターまでお問い合わせください。

● **NEC 121(ワントゥワン)コンタクトセンター**

電話(フリーコール):0120-977-121
※電話番号をよくお確かめになり、おかけください。
※携帯電話やPHS、もしくはIP電話など、フリーコールをご利用いただけないお客様は下記電話番号へおかけください。
Tel : 03-6670-6000(東京)(通話料お客様負担)
受付時間:
〈購入相談・回収リサイクル受付〉
9:00 ～ 17:00(年中無休)
〈修理受付・NECパソコン情報FAXサービス〉
24時間受付(年中無休)
※システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。

・ サービス内容の詳細や最新情報については、http://121ware.com/support/をご覧ください。

使用済みNEC製パソコンの買い取りに関するご相談、買い取りのお申し込みなどについては、下記リフレッシュ PCセンターまでお問い合わせください。

● **NECパーソナルプロダクツ　リフレッシュ PCセンター**

電話(フリーコール):0120-977-919
※電話番号をよくお確かめになり、おかけください。
受付時間:　9:00 ～ 17:00(日曜、祝日、弊社休業日を除く)

・ 買い取り対象機種や上限価格は、随時変更されます。サービス内容の詳細や最新情報については、http://121ware.com/support/recyclesel/をご覧ください。

仕様一覧

●タイプC

項目					
フレーム型番			PC-GL28ES8AC PC-GL28ES8GC PC-GL28ES8DC PC-GL28ES8UC PC-GL28ES8LC	PC-GL24ES8AC PC-GL24ES8GC PC-GL24ES8DC PC-GL24ES8UC PC-GL24ES8LC	PC-GL22ES8AC PC-GL22ES8GC PC-GL22ES8DC PC-GL22ES8UC PC-GL22ES8LC
インストールOS・サポートOS			セレクションメニューにて選択可能 ・Windows Vista® Home Premium with Service Pack 1(SP1)正規版※1※2 ・Windows Vista® Business with Service Pack 1(SP1)正規版※1 ・Windows Vista® Ultimate with Service Pack 1(SP1)正規版※1		
CPU			インテル® Core™2 Duo プロセッサー T9600(2.80GHz)(拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジ搭載※3)	インテル® Core™2 Duo プロセッサー P8600(2.40GHz)(拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジ搭載※3)	インテル® Core™2 Duo プロセッサー P8400(2.26GHz)(拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジ搭載※3)
	2次キャッシュメモリ		6MB	3MB	
バスクロック	システムバス		1,066MHz		
	メモリバス		800MHz		
チップセット			モバイル インテル® PM45 Express チップセット		
メインメモリ※4※5※6	標準容量/最大容量		セレクションメニューにて選択可能/ 4GB※8		
	スロット数		2スロット[空き:セレクションにより0 ～ 1]		
表示機能	内蔵ディスプレイ		16型ワイド 高輝度・高色純度・広視野角TFTカラー液晶 (スーパーシャインビュー EX2液晶) [WXGA(最大1,366×768ドット表示)]		
		LCDドット抜けの割合※9	0.00023%以下		
	表示色(解像度)※10	内蔵ディスプレイ	最大1,677万色※12(1,366×768ドット、1,024×768ドット、800×600ドット)		
		別売の外付けディスプレイ接続時(HDMI接続時)※11	最大1,677万色(1,920×1,080ドット、1,768×992ドット、1,280×1,024ドット、1,280×720ドット、1,176×664ドット、1,024×768ドット、800×600ドット、720×480ドット) 対応映像方式:1125p(1080p)、1125i(1080i)、750p(720p)、525p(480p)		
		別売の外付けディスプレイ接続時(アナログRGB接続時)※13	最大1,677万色(1,920×1,440ドット、1,600×1,200ドット、1,280×1,024ドット、1,024×768ドット、800×600ドット)		
	グラフィックアクセラレータ		NVIDIA® GeForce® 9600M GS		
	グラフィックスメモリ※6※14		メインメモリが1GBの場合:最大511MB メインメモリが2GBの場合:最大1,023MB メインメモリが4GBの場合※8:最大1,535MB		
ドライブ	ハードディスクドライブ※15		セレクションメニューにて選択可能		
	BD/DVD/CDドライブ		セレクションメニューにて選択可能		
	フロッピーディスクドライブ		セレクションメニューにて選択可能		
サウンド機能	スピーカ		内蔵ステレオスピーカ(2.5W+2.5W)		
	音源/サラウンド機能		インテル® High Definition Audio準拠(最大192kHz/24ビット※16、ステレオPCM同時録音再生機能、MIDI再生機能[OS標準])、MaxxAudio®機能※35、3Dオーディオ(Direct Sound 3D対応)、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル、ビームフォーミング)		
	サウンドチップ		RealTek社製 ALC262搭載		
通信機能	LAN		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応		
	ワイヤレスLAN		高速Draft 11n対応ワイヤレスLAN本体内蔵※17※18※19※20※21※22(IEEE802.11n Draft2.0、IEEE802.11a/b/g準拠)		
入力装置	キーボード		本体一体型(キーピッチ19mm※23、キーストローク3.0mm)、JIS標準配列(87キー)、右コントロールキー付き		
	マウス		セレクションメニューにて選択可能		
	ポインティングデバイス		スクロールボタン付きNXパッド標準装備		
	ボタン		ワンタッチスタートボタン(ソフトボタン含む)、LED消灯ボタン、ECOボタン、DVDボタン、DVD/CDコントロールボタン搭載		
	Webカメラ		セレクションメニューにて選択可能		
	マイク		セレクションメニューのWebカメラの選択により異なります		

フレーム型番			PC-GL28ES8AC PC-GL28ES8GC PC-GL28ES8DC PC-GL28ES8UC PC-GL28ES8LC	PC-GL24ES8AC PC-GL24ES8GC PC-GL24ES8DC PC-GL24ES8UC PC-GL24ES8LC	PC-GL22ES8AC PC-GL22ES8GC PC-GL22ES8DC PC-GL22ES8UC PC-GL22ES8LC
外部インターフェイス	USB		4ピン×5[USB 2.0](パソコン本体左側面の端子にパワーオフUSB充電機能付き※24)		
	IEEE1394(DV)		4ピン×1		
	ディスプレイ		ミニD-sub15ピン×1、HDMI出力端子×1※11		
	LAN		RJ45×1		
	サウンド関連	ライン出力	ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1Vrms)		
		マイク入力※25	ステレオミニジャック×1(マイク入力インピーダンス 64kΩ、入力レベル 100mVrms(マイクブースト有効時は5mVrms)、バイアス電圧 2.5V)		
		ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1(ヘッドフォン出力インピーダンス 16～100Ω「推奨32Ω」、出力電力5mW/32Ω)		
	カードスロット	メモリーカード	トリプルメモリースロット×1※26[SDメモリーカード(SDHCメモリーカード)※27、メモリースティック(メモリースティック PRO、メモリースティック PRO-HG デュオ)※28、xD-ピクチャーカード]		
		PCカード	ExpressCard/54×1(ExpressCard™ Standard Release 1.1準拠)		
FeliCaポート			内蔵		
外形寸法	本体(突起部除く)		384(W)×279(D)×44.2～47.2(H)mm		
	バッテリ		約154.0(W)×87.3(D)×21.9(H)mm		
	ACアダプタ		約169.5(W)×65.0(D)×37.5(H)mm		
質量	本体(標準バッテリパック含む)(リチウムイオン)		約3.4kg※36		
	マウス		約86g		
	バッテリ(リチウムイオン)		約420g		
	ACアダプタ※29		約670g		
バッテリ駆動時間※30※31	標準		約1.1時間		
バッテリ充電時間(電源ON時／OFF時)※30	標準		約2.3時間／約2.2時間		
電源※32※33			リチウムイオンバッテリ(DC14.8V、Typ.3760mAh※40)またはACアダプタ(AC100～240V ±10%、50/60Hz)		
消費電力	標準／最大		約41W※36／約120W※36	約40W※36／約120W※36	約39W※36／約120W※36
省エネ法に基づくエネルギー消費効率※34			l区分 0.00045(AAA)※36	l区分 0.00050(AAA)※36	l区分 0.00049(AAA)※36
電波障害対策			VCCI ClassB		
温湿度条件			5～35℃、20～80%(ただし結露しないこと)		
本体色			グロッシーブラック		
ソフトウェアパック			セレクションメニューにて選択可能 (Windows Vista® Business with Service Pack 1(SP1)選択時は、必ずミニマムソフトウェアパックとなります)		
主な添付品			ACアダプタ、マニュアル		

■セレクションメニュー（以下の各項目から１つ選択することで、仕様が異なります）

フレーム型番		PC-GL28ES8AC PC-GL28ES8GC PC-GL28ES8DC PC-GL28ES8UC PC-GL28ES8LC	PC-GL24ES8AC PC-GL24ES8GC PC-GL24ES8DC PC-GL24ES8UC PC-GL24ES8LC	PC-GL22ES8AC PC-GL22ES8GC PC-GL22ES8DC PC-GL22ES8UC PC-GL22ES8LC
インストールOS・サポートOS		いずれか選択可能 ・Windows Vista® Home Premium with Service Pack 1(SP1)正規版※1※2 ・Windows Vista® Business with Service Pack 1(SP1)正規版※1 ・Windows Vista® Ultimate with Service Pack 1(SP1)正規版※1		
メインメモリ※4※5※6	標準	いずれか選択可能 ・1GB(DDR2 SDRAM/SO-DIMM 1GB×1、PC2-6400対応、デュアルチャネル対応可能※7) ・2GB(DDR2 SDRAM/SO-DIMM 2GB×1、PC2-6400対応、デュアルチャネル対応可能※7) ・4GB※8(DDR2 SDRAM/SO-DIMM 2GB×2、PC2-6400対応、デュアルチャネル対応※7)		
	スロット数	2スロット[空き：セレクションにより0 ～ 1]		
	最大容量	4GB※8		
ドライブ	ハードディスクドライブ※15(空き容量の詳細は別表(p.48)をご覧ください)	いずれか選択可能 ・約160GB(Serial ATA、5,400回転/分) ・約200GB(Serial ATA、高速7,200回転/分) ・約250GB(Serial ATA、5,400回転/分) ・約320GB(Serial ATA、5,400回転/分)		
	BD/DVD/CDドライブ(詳細は別表(p.48)をご覧ください)	いずれか選択可能 ・ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)※39 ・BD-ROMドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)※39 ・DVDスーパーマルチドライブ[DVD-R/+R 2層書込み]		
	フロッピーディスクドライブ	いずれか選択可能 ・無し ・3.5型(外付け)(USB接続)※37		
入力装置	マウス	いずれか選択可能 ・無し ・光センサー USBマウス(スクロール機能付き)		
	Webカメラ	いずれか選択可能 ・無し ・有効画素数198万画素(総画素数212万画素、マクロ機能)本体内蔵		
	マイク	Webカメラ選択の場合 ・2マイクアレイ(ノイズ抑制、ビームフォーミング)		
主なソフトウェア		いずれか選択可能 ・無し ・Microsoft® Office Personal 2007※38 ・Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007※38		
ソフトウェアパック		Windows Vista® Business with Service Pack 1(SP1)選択時を除き、いずれか選択可能 ・標準ソフトウェアパック ・ミニマムソフトウェアパック (Windows Vista® Business with Service Pack 1(SP1)選択時は、必ずミニマムソフトウェアパックとなります)		

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

※ 1：32ビット版、日本語版です。添付のソフトウェアは、インストールされているOSでのみご利用できます。別売のOSをインストールおよびご利用することはできません。
※ 2：ネットワークでドメインに参加する機能はありません。
※ 3：電源の種類(AC電源、バッテリ)やシステム負荷に応じて動作性能を切り換える機能です。
※ 4：増設メモリは、PC-AC-ME032C(1GB、PC2-6400)、PC-AC-ME033C(2GB、PC2-6400)を推奨します。
※ 5：他社製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他社製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※ 6：グラフィックスメモリは、マザーボード上に搭載している専用グラフィックスメモリ(256MB)とメインメモリの両方を使用します。
※ 7：メモリを増設する場合は、増設するメモリの組み合わせによってシングルチャネル動作となることがあります。
※ 8：最大4GBのメモリを搭載可能ですが、PCIデバイスなどのメモリ領域を確保するために、すべての領域を使用することはできません。なお、装置構成によってご利用可能なメモリ容量は異なります。
※ 9：ISO13406-2の基準にしたがって、副画素(サブピクセル)単位で計算しています。
※10：本体液晶ディスプレイの最大解像度より小さい解像度を選択した場合、拡大表示機能で画面全体に表示します。ただし、拡大表示によって文字や線などの太さが不均一になることがあります。液晶ディスプレイの最大解像度より大きい解像度を、液晶ディスプレイに表示することは出来ません。

※11：本機で著作権保護されたコンテンツを再生し、HDMI出力端子に接続した機器に表示する場合、接続する機器はHDCP規格に対応している必要があります。HDCP規格に非対応の機器を接続した場合は、コンテンツの再生または表示ができません。HDMIのCEC(Consumer Electronics Control)には対応しておりません。HDMIケーブルを介した機器制御方式には対応しておりません。HDMIケーブルは長さ1.5m以下を推奨します。ビットストリーム音声出力には対応しておりません(音声は2chで出力されます)。ご使用の環境によっては、リフレッシュレートを60Hz(プログレッシブ)に変更するか、解像度を低くしないと、描画性能が上がらない場合があります。本機はアンダースキャンに対応しておりません。すべてのHDMI規格に対応した外部ディスプレイやTVでの動作確認はしておりません。HDMI規格に対応した外部ディスプレイやTVによっては正しく表示されない場合があります。
※12：1,677万色表示は、グラフィックアクセラレータのディザリング機能により実現します。
※13：本機のもつ解像度および色数の能力であり、接続するディスプレイ対応解像度、リフレッシュレートによっては表示できない場合があります。本体の液晶ディスプレイと外付けディスプレイの同時表示可能です。ただし拡大表示機能を使用しない状態では、本体液晶ディスプレイ全体には表示されない場合があります。また解像度によっては、外付けディスプレイ全体には表示されない場合があります。
※14：パソコンの動作状況によりグラフィックスメモリ容量が最大値まで変化します。搭載するメインメモリの容量によって利用可能なグラフィックスメモリの総容量は異なります。利用可能なグラフィックスメモリの総容量とは、Windows Vista®上で一時的に使用する共有メモリやシステムメモリを含んだ最大の容量を意味します。
※15：1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。
※16：量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
※17：IEEE802.11n Draft2.0およびIEEE802.11a/b/g準拠。ただし「IEEE802.11n Draft2.0準拠」の表記は、他のIEEE802.11n Draft2.0対応製品との接続性を保証するものではありません。
※18：IEEE802.11n Draft2.0はWPA-PSK(AES)、WPA2-PSK(AES)対応、IEEE802.11a/b/gはWEP(64/128bit)、WPA-PSK(TKIP/AES)、WPA2-PSK(AES)対応。
※19：5GHz帯ワイヤレスLANは、IEEE802.11n Draft2.0(W52/W53/W56)およびIEEE802.11a(W52/W53/W56)準拠です。
※20：理論上の最大通信速度は、送信が150Mbps、受信が300Mbpsですが、実際のデータ転送速度を示すものではありません。接続先の11nワイヤレスLAN機器の仕様により、接続時の速度が異なります。
※21：IEEE802.11n Draft2.0(W52/W53)、および I EEE802.11a(W52/W53)ワイヤレスLANの使用は、電波法令により屋内に限定されます。
※22：IEEE802.11b/g(2.4GHz)とIEEE802.11a(5GHz)は互換性がありません。接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のアプリケーションソフトウェア、OSなどによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。J52/W52/W53/W56は社団法人 電子情報技術産業協会による表記です。詳細は http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/050516_5ghz/index.html をご覧ください。
※23：キーボードのキーの横方向の間隔。キーの中心から隣のキーの中心までの長さ(一部キーピッチが短くなっている部分があります)。
※24：ACアダプタを接続している場合のみ使えます。動作確認済み機器に関しましては http://121ware.com/navigate/products/pc/connect/usb/list.html をご覧ください。
※25：パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
※26：それぞれのメモリーカードは、各々同時に使用することはできません。「マルチメディアカード(MMC)」はご利用できません。著作権保護機能には対応しておりません。ただし、添付ソフト「SD-MobileImpact for NEC」を使用した場合には、「SDメモリーカード」、「SDHCメモリーカード」の著作権保護機能対応となります。
※27：「SDIOカード」には対応しておりません。「miniSDカード」、「microSDカード」をご使用の場合には、SDカード変換アダプタをご利用ください。microSDカード→miniSDカード変換アダプタ→SDカード変換アダプタの2サイズ変換には対応しておりません。詳しくは「miniSDカード」、「microSDカード」の取扱説明書をご覧ください。
※28：「メモリースティック デュオ」をご使用の場合には、「メモリースティック デュオ」アダプターをご利用ください。「メモリースティック マイクロ」(M2)をご使用の場合には、「メモリースティック マイクロ」(M2)スタンダードサイズアダプターをご利用ください。「メモリースティック マイクロ」(M2)→「メモリースティック マイクロ」(M2)デュオサイズアダプター→「メモリースティック デュオ」アダプターの2サイズ変換には対応しておりません。詳しくは「メモリースティック デュオ」、「メモリースティック マイクロ」(M2)の取扱説明書をご覧ください。本機は4ビットパラレルデータ転送に対応しております。ただし、お使いのメモリーカードによっては読出し／書込みにかかる時間は異なります。「メモリースティック PRO-HG デュオ」の8ビットパラレルデータ転送には対応しておりません。著作権保護機能(マジックゲート)には対応しておりません。
※29：電源コードの質量を除く。
※30：バッテリ駆動時間や充電時間は、ご利用状況によって記載時間と異なる場合があります。
※31：JEITAバッテリ動作時間測定法(Ver.1.0)に基づいて測定したバッテリ駆動時間です。詳しい測定条件は、インターネット(http://121ware.com/lavie/ → 各シリーズページ → 「仕様」)でご案内しています。
※32：パソコン本体のバッテリなど各種電池は消耗品です。
※33：標準添付されている電源コードはAC100V用(日本仕様)です。
※34：エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。2007年度基準で表示しております。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。
※35：MaxxAudio®は内蔵スピーカ専用の機能です。ヘッドフォン/オーディオ出力端子、HDMI出力、USBオーディオなどを使用した外部機器では動作しません。
※36：メモリ4GB(2GB×2)、ブルーレイディスクドライブ、ハードディスク約200GB(7200回転/分)、高速Draft 11n対応ワイヤレスLANの構成にて測定。
※37：2モード(720KB/1.44MB)に対応しています(ただし720KBのフォーマットは不可です)。
※38：Microsoft® Office 2007 Service Pack 1をインストール済み。マニュアル添付。
※39：ブルーレイディスクの再生はソフトウェアを用いているため、ディスクによっては操作および機能に制限があったり、CPU負荷などのハードウェア資源の関係で音がとぎれたり映像がコマ落ちする場合があります。また、ブルーレイディスクの再生時は、必ずACアダプタを接続してください。省電力機能が働くと、スムーズな再生ができない場合があります。
※40：公称容量(実使用上でのバッテリパックの容量)を示します。

■ハードディスクドライブ仕様一覧

ハードディスクドライブ	ハードディスクドライブ:セレクションメニュー※1			約320GB(Serial ATA、5,400回転/分)	約250GB(Serial ATA、5,400回転/分)	約200GB(Serial ATA、高速7,200回転/分)	約160GB(Serial ATA、5,400回転/分)
	Windows® システムから認識される容量※2	Cドライブ/空き容量	標準ソフトウェアパックの場合※3	約83GB/約56GB	約83GB/約56GB	約83GB/約56GB	約83GB/約56GB
			ミニマムソフトウェアパックの場合※4	約83GB/約62GB	約83GB/約62GB	約83GB/約62GB	約83GB/約62GB
		Dドライブ/空き容量	標準ソフトウェアパックの場合※3	約198GB/約198GB	約133GB/約133GB	約86GB/約86GB	約49GB/約49GB
			ミニマムソフトウェアパックの場合※4	約198GB/約198GB	約133GB/約133GB	約86GB/約86GB	約49GB/約49GB

※ 1:1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。
※ 2:右記以外の容量は再セットアップ用領域として占有されます。
※ 3:Windows Vista® Ultimate with Service Pack 1(SP1)、Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007の構成にて測定。
※ 4:Windows Vista® Business with Service Pack 1(SP1)、Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007の構成にて測定。

■ BD/DVD/CD ドライブ仕様一覧

ドライブ※1		ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)	BD-ROMドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)	DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)(バッファアンダーランエラー防止機能付き)[DVD-R/+R 2層書込み]
読出し	CD-ROM※2	最大24倍速	最大24倍速	最大24倍速
	CD-R	最大24倍速	最大24倍速	最大24倍速
	CD-RW	最大24倍速	最大24倍速	最大24倍速
	DVD-ROM	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-R	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD+R	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-RW	最大6倍速	最大6倍速	最大8倍速
	DVD+RW	最大6倍速	最大6倍速	最大8倍速
	DVD-RAM※8	最大5倍速	最大5倍速	最大5倍速
	DVD-R(2層)※5	最大6倍速	最大6倍速	最大4倍速
	DVD+R(2層)	最大6倍速	最大6倍速	最大4倍速
	BD-ROM	最大4倍速	最大4倍速	−
	BD-R(1層)※10	最大4倍速	最大4倍速	−
	BD-R(2層)※10	最大2倍速	最大2倍速	−
	BD-RE(1層)	最大2倍速	最大2倍速	−
	BD-RE(2層)	最大2倍速	最大2倍速	−
書込み/書換え	CD-R	最大16倍速	最大16倍速	最大24倍速
	CD-RW※3	最大10倍速	最大10倍速	最大10倍速
	DVD-R※4	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD+R	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-RW※7	最大6倍速	最大6倍速	最大6倍速
	DVD+RW	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-RAM※8	最大5倍速※9	最大5倍速※9	最大5倍速※9
	DVD-R(2層)※6	最大4倍速	最大4倍速	最大4倍速
	DVD+R(2層)	最大4倍速	最大4倍速	最大4倍速
	BD-R(1層)※10	最大4倍速	−	−
	BD-R(2層)※10	最大2倍速	−	−
	BD-RE(1層)※11	最大2倍速	−	−
	BD-RE(2層)※11	最大2倍速	−	−

※ 1:使用するディスクによっては、一部の書込み/読出し速度に対応していない場合があります。
※ 2:Super Audio CDは、ハイブリッドのCD Layerのみ読出し可能です。
※ 3:Ultra Speed CD-RWディスクはご使用になれません。
※ 4:DVD-Rは、DVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したディスクの書込みに対応しています。
※ 5:追記モードで記録されたDVD-R(2層)ディスクの読出しはサポートしておりません。
※ 6:DVD-R(2層)書込みは、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したディスクの書込みに対応しています。ただし、追記は未対応です。
※ 7:DVD-RWは、DVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したディスクの書換えに対応しています。
※ 8:DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2(片面4.7GB)に準拠したディスクに対応しています。また、カートリッジ式のディスクは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはディスク取り出し可能なカートリッジ式でディスクを取り出してご利用ください。DVD-RAM Ver.1(片面2.6GB)の読出し/書換えはサポートしておりません。
※ 9:DVD-RAM12倍速ディスクの書込みはサポートしておりません。
※10:BD-R Ver.1.1/1.2/1.3(LTH Type含む)に準拠したディスクに対応しています。
※11:BD-RE Ver.2.1に準拠したディスクの書込みに対応しています。カートリッジタイプのブルーレイディスクには対応しておりません。

●タイプJ

フレーム型番			PC-GL12EANDC PC-GL12EBNDC PC-GL12ECNDC PC-GL12EANUC PC-GL12EBNUC PC-GL12ECNUC PC-GL12EANLC PC-GL12EBNLC PC-GL12ECNLC	PC-GL12EDNDC PC-GL12EENDC PC-GL12EFNDC PC-GL12EDNUC PC-GL12EENUC PC-GL12EFNUC PC-GL12EDNLC PC-GL12EENLC PC-GL12EFNLC
インストールOS･サポートOS			セレクションメニューにて選択可能 ・Windows Vista® Home Premium with Service Pack 1(SP1)正規版※1※2 ・Windows Vista® Business with Service Pack 1(SP1)正規版※1 ・Windows Vista® Ultimate with Service Pack 1(SP1)正規版※1	
CPU			インテル® Core™2 Duo プロセッサー 超低電圧版 U7600(1.20GHz)(拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジ搭載※3)	
	2次キャッシュメモリ		2MB	
バスクロック	システムバス		533MHz	
	メモリバス		533MHz	
チップセット			モバイル インテル® GM965 Express チップセット	
メインメモリ※4※5※6	標準容量／最大容量		セレクションメニューにて選択可能／ 3GB	
	スロット数		1スロット[空き:セレクションにより0 ～ 1]	
インテル® ターボ･メモリー			セレクションメニューにて選択可能	
表示機能	内蔵ディスプレイ		12.1型ワイド 高輝度･低反射TFTカラー液晶 (スーパーシャインビュー液晶)(LEDバックライト付) [WXGA(最大1,280×800ドット表示)]	
		LCDドット抜けの割合※7	0.00027%以下	
	表示色(解像度)※8	内蔵ディスプレイ	最大1,677万色※9(1,280×800ドット、1,024×768ドット、800×600ドット)	
		別売の外付けディスプレイ接続時(アナログRGB接続時)※10	最大1,677万色(1,600×1,200ドット、1,280×1,024ドット、1,024×768ドット、800×600ドット)	
	グラフィックアクセラレータ		インテル® GMA X3100(モバイル インテル® GM965 Express チップセットに内蔵)	
	グラフィックスメモリ※6※11		メインメモリが1GBの場合:最大251MB※12 メインメモリが2GBの場合:最大358MB※12 メインメモリが3GBの場合:最大358MB※12	
ドライブ	ハードディスクドライブ※13		セレクションメニューにて選択可能	
	DVD/CDドライブ(詳細は別表(p.53)をご覧ください)		DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)[DVD-R/+R 2層書込み]※14	
	フロッピーディスクドライブ		セレクションメニューにて選択可能	
サウンド機能	スピーカ		内蔵モノラルスピーカ(0.5W)	
	音源／サラウンド機能		インテル® High Definition Audio準拠(最大192kHz/24ビット※15、ステレオPCM同時録音再生機能、MIDI再生機能[OS標準])、3Dオーディオ(Direct Sound 3D対応)、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル、ビームフォーミング)、省電力機能	
	サウンドチップ		RealTek社製 ALC262搭載	
通信機能	LAN		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応	
	ワイヤレスLAN		セレクションメニューにて選択可能	
	ワイヤレスUSB		セレクションメニューにて選択可能	
	Bluetooth®		本体に内蔵(Bluetooth® Ver.2.0+EDR準拠)※19(Class2)	－
	ワイヤレスWAN		セレクションメニューにて選択可能	
セキュリティ機能	セキュリティチップ		TPM v1.2準拠	
	指紋センサ		本体に内蔵※20	－
入力装置	キーボード		本体一体型(キーピッチ17.55mm※21、キーストローク2.5mm)、JIS標準配列(85キー)、右コントロールキー付き	
	マウス		セレクションメニューにて選択可能	
	ポインティングデバイス		スクロール機能付きNXパッド標準装備	

フレーム型番			PC-GL12EANDC PC-GL12EBNDC PC-GL12ECNDC PC-GL12EANUC PC-GL12EBNUC PC-GL12ECNUC PC-GL12EANLC PC-GL12EBNLC PC-GL12ECNLC	PC-GL12EDNDC PC-GL12EENDC PC-GL12EFNDC PC-GL12EDNUC PC-GL12EENUC PC-GL12EFNUC PC-GL12EDNLC PC-GL12EENLC PC-GL12EFNLC
外部インターフェイス	USB		4ピン×2[USB 2.0]	
	ディスプレイ		ミニD-sub15ピン×1	
	LAN		RJ45×1	
	サウンド関連	ライン出力	ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1Vrms)	
		マイク入力※22	ステレオミニジャック×1(マイク入力インピーダンス 64kΩ、入力レベル 100mVrms(マイクブースト有効時は 5mVrms)、バイアス電圧 2.5V)	
		ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1(ヘッドフォン出力インピーダンス 16～100Ω「推奨32Ω」、出力電力 5mW/32Ω)	
	カードスロット	メモリーカード	SDメモリーカード(SDHCメモリーカード)スロット×1※23※24	
		PCカード	TypeⅡ×1(PC Card Standard準拠、CardBus対応)	
FeliCaポート			内蔵	ー
外形寸法	本体(突起部除く)		292(W)×214(D)×29.8(H)mm	
	バッテリ		約205.0(W)×47.9(D)×20.6(H)mm	
	ACアダプタ		約108.0(W)×47.0(D)×30.0(H)mm	
	ワイヤレスUSBハブ(アンテナ部・突起部除く)		121(W)×67(D)×28.5(H)mm	
質量	本体(バッテリパック(M)含む)		約1,161g※25	約1,138g※25
	マウス		約86g	
	ワイヤレスUSBハブ(本体、ワイヤレスUSB用ACアダプタ除く)		約110g	
	バッテリパック(M)／バッテリパック(L)		約225g／約315g	
	ACアダプタ※26		約290g	
バッテリ駆動時間※27※28	バッテリパック(M)装着時		約5.1時間※25	
	バッテリパック(L)装着時		約7.7時間※25	
バッテリ充電時間(電源ON時／OFF時)※27	バッテリパック(M)装着時		約3.7時間※25／約3.7時間※25	
	バッテリパック(L)装着時		約5.2時間※25／約5.2時間※25	
電源※29※30			リチウムイオンバッテリ(セレクションメニューにて選択可能)またはAC100～240V±10%、50/60Hz(ACアダプタ経由)	
消費電力	標準／最大		約17W※25／約55W※25	
省エネ法に基づくエネルギー消費効率※31			I区分 0.00049(AAA)	
電波障害対策			VCCI ClassB	
温湿度条件			5～35℃、20～80%(ただし結露しないこと)	
本体色			・フレーム型番(PC-GL□□□■□□□)の■がAまたはDの場合 ピアノブラック(スクラッチリペアあり※32) ・フレーム型番(PC-GL□□□■□□□)の■がBまたはEの場合 ピアノブラック(スクラッチリペアなし) ・フレーム型番(PC-GL□□□■□□□)の■がCまたはFの場合 ポタリーホワイト(スクラッチリペアなし)	
ソフトウェアパック			ミニマムソフトウェアパック	
主な添付品			ACアダプタ、ウォールマウントプラグ、マニュアル、クリーニングクロス	

■セレクションメニュー（以下の各項目から 1 つ選択することで、仕様が異なります）

項目		PC-GL12EANDC PC-GL12EBNDC PC-GL12ECNDC PC-GL12EANUC PC-GL12EBNUC PC-GL12ECNUC PC-GL12EANLC PC-GL12EBNLC PC-GL12ECNLC	PC-GL12EDNDC PC-GL12EENDC PC-GL12EFNDC PC-GL12EDNUC PC-GL12EENUC PC-GL12EFNUC PC-GL12EDNLC PC-GL12EENLC PC-GL12EFNLC
フレーム型番		PC-GL12EANDC PC-GL12EBNDC PC-GL12ECNDC PC-GL12EANUC PC-GL12EBNUC PC-GL12ECNUC PC-GL12EANLC PC-GL12EBNLC PC-GL12ECNLC	PC-GL12EDNDC PC-GL12EENDC PC-GL12EFNDC PC-GL12EDNUC PC-GL12EENUC PC-GL12EFNUC PC-GL12EDNLC PC-GL12EENLC PC-GL12EFNLC
インストールOS・サポートOS		いずれか選択可能 ・Windows Vista® Home Premium with Service Pack 1(SP1)正規版※1※2 ・Windows Vista® Business with Service Pack 1(SP1)正規版※1 ・Windows Vista® Ultimate with Service Pack 1(SP1)正規版※1	
メインメモリ※4※5※6	標準	いずれか選択可能 ・1GB(DDR2 SDRAM/On Board 1GB、PC2-4200対応、デュアルチャネル対応可能※33) ・2GB(DDR2 SDRAM/On Board 1GB＋SO-DIMM 1GB×1、PC2-4200対応、デュアルチャネル対応※33) ・3GB(DDR2 SDRAM/On Board 1GB＋SO-DIMM 2GB×1、PC2-4200対応、デュアルチャネル対応※33)	
	スロット数	1スロット[空き：セレクションにより0 ～ 1]	
	最大容量	3GB	
インテル® ターボ・メモリー		いずれか選択可能 ・無し ・1GB※34	
ドライブ	ハードディスクドライブ ※13(詳細は 別表(p.53)をご覧ください)	いずれか選択可能 ・約80GB(Serial ATA、5,400回転/分) ・約160GB(Serial ATA、5,400回転/分) ・約250GB(Serial ATA、5,400回転/分)	
	フロッピーディスクドライブ	いずれか選択可能 ・無し ・3.5型(外付け)(USB接続)※35	
通信機能	ワイヤレスLAN	いずれか選択可能 ・トリプルワイヤレスLAN本体内蔵※16※18(IEEE802.11a/b/g準拠) ・高速Draft 11n対応ワイヤレスLAN本体内蔵※17※18(IEEE802.11n Draft2.0、IEEE802.11a/b/g準拠)	
	ワイヤレスUSB	いずれか選択可能 ・無し ・本体に内蔵(Certified Wireless USB準拠、BandGroup#1/Band#3(TFC7)(約4.2 ～ 4.8GHz)使用)※34※36、ワイヤレスUSBハブ(外付け)添付	
	ワイヤレスWAN	いずれか選択可能 ・無し ・HIGH-SPEED対応ワイヤレスWAN内蔵※34※37	
入力装置	マウス	いずれか選択可能 ・無し ・光センサー USBマウス(スクロール機能付き)	
バッテリ※27※28		いずれか選択可能 ・リチウムイオンバッテリ(M)(DC7.2V、Typ.5200mAh※38)[駆動時間：約5.1時間、充電時間(電源ON時／OFF時)：約3.7 ／約3.7時間]※25 ・リチウムイオンバッテリ(L)(DC7.2V、Typ.7800mAh※38)[駆動時間：約7.7時間、充電時間(電源ON時／OFF時)：約5.2 ／約5.2時間]※25	
主なソフトウェア		いずれか選択可能 ・無し ・Microsoft® Office Personal 2007※39 ・Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007※39	

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

※ 1：32ビット版、日本語版です。添付のソフトウェアは、インストールされているOSでのみご利用できます。別売のOSをインストールおよびご利用することはできません。
※ 2：ネットワークでドメインに参加する機能はありません。
※ 3：電源の種類(AC電源、バッテリ)やシステム負荷に応じて動作性能を切り換える機能です。
※ 4：増設メモリは、PC-AC-ME028C(1GB、PC2-5300)、PC-AC-ME029C(2GB、PC2-5300)を推奨します。他社製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他社製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※ 5：本体の仕様上メモリバス533MHz(PC2-4200)で動作します。
※ 6：グラフィックスメモリは、メインメモリを使用します。
※ 7：ISO13406-2の基準にしたがって、副画素(サブピクセル)単位で計算しています。
※ 8：本体液晶ディスプレイの最大解像度より小さい解像度を選択した場合、拡大表示機能で画面全体に表示します。ただし、拡大表示によって文字や線などの太さが不均一になることがあります。液晶ディスプレイの最大解像度より大きい解像度を、液晶ディスプレイに表示することはできません。
※ 9：1,677万色表示は、グラフィックアクセラレータのディザリング機能により実現します。
※10：本機のもつ解像度および色数の能力であり、接続するディスプレイ対応解像度、リフレッシュレートによっては表示できない場合があります。本体の液晶ディスプレイと外付けディスプレイの同時表示可能です。ただし拡大表示機能を使用しない状態では、本体液晶ディスプレイ全体には表示されない場合があります。また解像度によっては、外付けディスプレイ全体には表示されない場合があります。

※11：パソコンの動作状況によりグラフィックスメモリ容量が最大値まで変化します。搭載するメインメモリの容量によって利用可能なグラフィックスメモリの総容量は異なります。利用可能なグラフィックスメモリの総容量とは、Windows Vista®上で一時的に使用する共有メモリやシステムメモリを含んだ最大の容量を意味します。
※12：Intel® DynamicVideoMemoryTechnologyを使用し、パソコンの動作状況によってメモリ容量が変化します。
※13：1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。
※14：DVD/CDドライブ使用中に、装置を大きく傾けたり、振ったりしないで下さい。DVDやCDなどのディスクにキズが付く場合があります。
※15：量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
※16：IEEE802.11a/b/g準拠。WEP(64/128bit)、WPA-PSK(TKIP/AES)、WPA2-PSK(AES)対応。5GHz帯ワイヤレスLANは、IEEE802.11a準拠(J52/W52/W53/W56)です。IEEE802.11a(J52/W52/W53)ワイヤレスLANの使用は、電波法令により屋内に限定されます。
※17：IEEE802.11n Draft2.0およびIEEE802.11a/b/g準拠。ただし「IEEE802.11n Draft2.0準拠」の表記は、他のIEEE802.11n Draft2.0対応製品との接続性を保証するものではありません。IEEE802.11n Draft2.0はWPA-PSK(AES)、WPA2-PSK(AES)対応、IEEE802.11a/b/gはWEP(64/128bit)、WPA-PSK(TKIP/AES)、WPA2-PSK(AES)対応。5GHz帯ワイヤレスLANは、IEEE802.11n Draft2.0(W52/W53/W56)およびIEEE802.11a(J52/W52/W53/W56)準拠です。理論上の最大通信速度は、送受信ともに300Mbpsですが、実際のデータ転送速度を示すものではありません。接続先の11nワイヤレスLAN機器の仕様により、接続時の速度が異なります。IEEE802.11n Draft2.0(W52/W53)、およびIEEE802.11a(J52/W52/W53)ワイヤレスLANの使用は、電波法令により屋内に限定されます。
※18：IEEE802.11b/g(2.4GHz)とIEEE802.11a(5GHz)は互換性がありません。接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のアプリケーションソフトウェア、OSなどによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。J52/W52/W53/W56は社団法人 電子情報技術産業協会による表記です。詳細は http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/050516_5ghz/index.html をご覧ください。
※19：Bluetooth® V1.0、Bluetooth® V1.0B仕様のBluetooth®対応機器とは互換性がありません。通信速度：最大2.1Mbps。通信距離：最大6m(6m以内でもデータ通信タイミングを必要とする音楽データ通信等は音飛びが発生する場合があります)。通信速度はBluetooth® V2.0+EDR対応機器同士の規格による速度(理論値)であり、実効速度とは異なります。また、周囲の電波環境、障害物、設置環境、アプリケーションソフトウェア、OSなどによって通信速度、通信距離に影響を及ぼす場合があります。
※20：UPEK®製の指紋センサを搭載。まれに指紋を登録、認証、照合できない場合があります。指紋認証技術は100%完全に本人の指紋登録、認証、照合を保証するものではありません。また、指紋センサを使用したこと、使用できなかったことにより生じるいかなる損害に関しても、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
※21：キーボードのキーの横方向の間隔。キーの中心から隣のキーの中心までの長さ(一部キーピッチが短くなっている部分があります)。
※22：パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
※23：「マルチメディアカード(MMC)」はご利用できません。著作権保護機能には対応しておりません。ただし、添付ソフト「SD-MobileImpact for NEC」を使用した場合には、「SDメモリーカード」、「SDHCメモリーカード」の著作権保護機能対応となります。
※24：「SDIOカード」には対応しておりません。「miniSDカード」、「microSDカード」をご使用の場合には、SDカード変換アダプタをご利用ください。microSDカード→miniSDカード変換アダプタ→SDカード変換アダプタの2サイズ変換には対応しておりません。詳しくは「miniSDカード」、「microSDカード」の取扱説明書をご覧ください。
※25：メモリ1GB(オンボード1GB＋増設なし)、ハードディスク約80GB(5400回転/分)、トリプルワイヤレスLANの構成にて測定。「インテル® ターボ・メモリー (1GB)」・「ワイヤレスUSB(本体に内蔵)」・「HIGH-SPEED対応ワイヤレスWAN」は、いずれも構成に含まれておりません。
※26：ウォールマウントプラグ/電源コード質量を除く。
※27：バッテリ駆動時間や充電時間は、ご利用状況によって記載時間と異なる場合があります。
※28：JEITAバッテリ動作時間測定法(Ver.1.0)に基づいて測定したバッテリ駆動時間です。詳しい測定条件は、インターネット(http://121ware.com/lavie/ → 各シリーズページ → 「仕様」)でご案内しています。
※29：パソコン本体のバッテリなど各種電池は消耗品です。
※30：標準添付されている電源コードはAC100V用(日本仕様)です。
※31：エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。2007年度基準で表示しております。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。
※32：回復できないキズもありますので、取り扱いには十分ご注意のうえお使い願います。天面表面の微細な凹凸は「スクラッチリペア」塗装の特性によるものであり、不具合ではありません。
※33：オンボードとメモリスロットが同容量の場合、全容量がデュアルチャネル動作となります。容量が異なる場合は、容量差分がシングルチャネル動作となります。
※34：「インテル® ターボ・メモリー (1GB)」・「ワイヤレスUSB(本体に内蔵)」・「HIGH-SPEED対応ワイヤレスWAN内蔵」は、いずれか1つのみ選択できます。
※35：2モード(720KB/1.44MB)に対応しています(ただし720KBのフォーマットは不可です)。
※36：電波法令により屋内での使用に限定されます。ACアダプタを接続してご使用ください。アイソクロナスモードは未サポートです。接続対象機器、周囲の電波環境(*1)、障害物、設置環境、使用状況、ご使用のOS、アプリケーションソフトウェアなどによっても、通信速度、通信距離に影響する場合がありますので、接続対象機器とは極近い距離(添付ワイヤレスUSBハブの場合3m以内推奨)でご使用ください。(*1)UWB(Ultra Wideband)技術を使用した同じ周波数帯域を使用する機器を近くで同時使用すると、極端に通信速度が遅くなったり通信できなくなる場合があります。また、使用する周波数帯が違う無線機器(5GHzワイヤレスLANなど)でも極近傍で強い電波を発している場合(本体のワイヤレスLAN含む)通信に影響を受ける場合があります。
※37：通信のために、NTTドコモとのFOMA回線契約ならびにFOMAカード(USIMカード)、FOMA HIGH-SPEEDに対応したプロバイダ(mopera Uなど)のご利用が必要です。定額データプランなど、料金プランについてはNTTドコモのホームページ(http://www.nttdocomo.co.jp/)をご覧ください。
※38：公称容量(実使用上でのバッテリパックの容量)を示します。
※39：Microsoft® Office 2007 Service Pack 1をインストール済み。マニュアル添付。

■ハードディスクドライブ仕様一覧

ハードディスクドライブ	ハードディスクドライブ: セレクションメニュー※1			約250GB(Serial ATA、5,400回転/分)	約160GB(Serial ATA、5,400回転/分)	約80GB(Serial ATA、5,400回転/分)
	Windows®システムから認識される容量※2	Cドライブ/空き容量	ミニマムソフトウェアパックの場合※3	約83GB /約61GB	約83GB /約61GB	約46GB /約24GB
		Dドライブ/空き容量	ミニマムソフトウェアパックの場合※3	約133GB /約133GB	約49GB /約49GB	約12GB /約12GB

※ 1 : 1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。
※ 2 : 右記以外の容量は再セットアップ用領域として占有されます。
※ 3 : Windows Vista® Ultimate with Service Pack 1 (SP1)、ミニマムソフトウェアパック、Microsoft® Office Personal 2007(SP1)及びMicrosoft® Office Personal With PowerPoint® 2007(SP1)の構成にて測定。

■ DVD/CD ドライブ仕様一覧

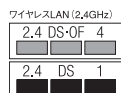
ドライブ※1		DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)(バッファアンダーランエラー防止機能付き)[DVD-R/+R 2層書込み]
読出し	CD-ROM※2	最大24倍速
	CD-R	最大24倍速
	CD-RW	最大24倍速
	DVD-ROM	最大8倍速
	DVD-R	最大8倍速
	DVD+R	最大8倍速
	DVD-RW	最大8倍速
	DVD+RW	最大8倍速
	DVD-RAM※8	最大5倍速
	DVD-R(2層)※5	最大6倍速
	DVD+R(2層)	最大6倍速
書込み/書換え	CD-R	最大24倍速
	CD-RW※3	最大10倍速
	DVD-R※4	最大8倍速
	DVD+R	最大8倍速
	DVD-RW※7	最大6倍速
	DVD+RW	最大8倍速
	DVD-RAM※8	最大5倍速※9
	DVD-R(2層)※6	最大4倍速
	DVD+R(2層)	最大4倍速

※ 1 : 使用するディスクによっては、一部の書込み/読出し速度に対応していない場合があります。
※ 2 : Super Audio CDは、ハイブリッドのCD Layerのみ読出し可能です。
※ 3 : Ultra Speed CD-RWディスクはご使用になれません。
※ 4 : DVD-Rは、DVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したディスクの書込みに対応しています。
※ 5 : 追記モードで記録されたDVD-R(2層)ディスクの読出しはサポートしておりません。
※ 6 : DVD-R(2層)書込みは、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したディスクの書込みに対応しています。ただし、追記は未対応です。
※ 7 : DVD-RWは、DVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したディスクの書換えに対応しています。
※ 8 : DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2(片面4.7GB)に準拠したディスクに対応しています。また、カートリッジ式のディスクは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはディスク取り出し可能なカートリッジ式でディスクを取り出してご利用ください。DVD-RAM Ver.1(片面2.6GB)の読出し/書換えはサポートしておりません。
※ 9 : DVD-RAM12倍速ディスクの書込みはサポートしておりません。

その他のご注意

[著作権に関するご注意]
・ お客様が複製元の CD-ROM や DVD-ROM などの音楽コンテンツやビデオコンテンツの複製や改変を行う場合、複製元の媒体などについて、著作権を保有していなかったり、著作権者から複製や改変の許諾を得ていない場合、利用許諾条件または著作権法に違反する場合があります。
・ 複製の際は、複製元の媒体の利用許諾条件、複製などに関する注意事項にしたがってください。
・ お客様が録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかには、著作権法上、著作権者に無断で使用することはできません。

[電波に関するご注意]
＜ワイヤレス LAN 対応商品＞
・ 病院内や航空機内など電子機器、無線機器の使用が禁止されている区域では使用しないでください。機器の電子回路に影響を与え、誤作動や事故の原因となるおそれがあります。
・ 埋め込み型心臓ペースメーカを装備されている方は、本商品をペースメーカ装置部から 30cm 以上離して使用してください。

＜ワイヤレス LAN（2.4GHz）IEEE802.11n Draft2.0 ／ IEEE802.11g ／ IEEE802.11b 対応商品＞
・ 本商品では、2.4GHz 帯域の電波を使用しています。この周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
・ IEEE802.11n Draft2.0 ／ IEEE802.11b ／ 802.11g 規格ワイヤレス LAN を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
・ 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
・ 電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、121 コンタクトセンターまでお問い合わせください。

＜ワイヤレス LAN（5GHz）IEEE802.11n Draft2.0 ／ワイヤレス LAN（5GHz）IEEE802.11a 対応商品＞
・ タイプ C の場合、5GHz 帯ワイヤレス LAN は、IEEE802.11n Draft2.0(W52/W53/W56) および IEEE802.11a(W52/W53/W56) 準拠、タイプ J の場合、5GHz 帯ワイヤレス LAN は、IEEE802.11n Draft2.0（W52/W53/W56）および IEEE802.11a 準拠（J52/W52/W53/W56）です。J52/W52/W53/W56 は社団法人 電子情報技術産業協会による表記です。詳細は http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/050516_5ghz/index.html をご参照ください。
・ タイプ C の場合、IEEE802.11n Draft2.0(W52/W53) および IEEE802.11a(W52/W53) ワイヤレス LAN の使用は、電波法令により屋内に限定されます。タイプ J の場合、IEEE802.11n Draft2.0 (W52/W53) および IEEE802.11a(J52/W52/W53) ワイヤレス LAN の使用は、電波法令により屋内での使用に限定されます。

[BD/DVD/CD の読込み／書込みについて]
・ ブルーレイディスクでは著作権保護されたコンテンツを録画・編集・再生するために著作権保護技術 AACS を採用しています。ブルーレイディスクを継続的にお使いいただくためには、定期的に AACS キーを更新することが必要です。AACS キーは録画･編集･再生ソフトウェアが表示するメッセージに従いインターネットに接続することで更新することができます。更新しない場合には、著作権保護されたコンテンツの録画・編集・再生ができなくなる可能性があります。なお、著作権保護されていないコンテンツの録画・編集・再生には支障はありません。今後、AACS キーの提供に関する必要な情報は、ホームページ http://121ware.com/support/ にてお知らせいたします。
・ ブルーレイディスクの再生には、「InterVideo WinDVD BD® for NEC」を使用してください。
・ ブルーレイディスクドライブモデルでは市販のブルーレイディスクコンテンツ（BD-ROM）で、地域（リージョンコード）の設定が [A] のディスクや、本商品にプリインストールされている「Ulead® DVD MovieWriter® for NEC Ver.5」で作成したブルーレイディスクを再生することができます。
・ BD-ROM ドライブ（DVD スーパーマルチドライブ機能付き）モデルでは市販のブルーレイディスクコンテンツ（BD-ROM）で、地域（リージョンコード）の設定が [A] のディスクや、本商品にプリインストールされている「Ulead® DVD MovieWriter® for NEC Ver.5」で作成した AVCHD 形式の DVD ディスクを再生することができます。
・ DVD ビデオの再生は、ソフトウェアによる MPEG2 再生方式です。NTSC のみ対応しております。リージョンコード「2」、「ALL」以外の DVD ビデオの再生は行えません。再生する DVD ディスクおよびビデオ CD の種類によってはコマ落ちする場合があります。DVD レコーダで記録された DVD で、書込み形式により再生できないものがあります。そのような場合は DVD レコーダの取扱説明書などをご覧ください。DVD レコーダや他のパソコンで作成された DVD、ブルーレイディスクは、再生できないことがあります。
・ ブルーレイディスクの再生はソフトウェアを用いて再生しているため、ディスクによっては、操作および機能に制限があったり、CPU 負荷などのハードウェア資源の関係で音がとぎれたり、コマ落ちする場合があります。
・ コピーコントロール CD など一部の音楽 CD では、再生や CD 作成ができない場合があります。
・ 別途アップデートを行うことで CPRM（Content Protection for Recordable Media）の著作権保護機能に対応することができます。
・ メディアの種類、フォーマット形式によって読み取り性能が出ない場合があります。また、記録状態が悪かったり、ディスクの記録面が汚れている場合など、読み取りできない場合があります。
・ 12cmDVD/CD、8cm 音楽 CD のみ再生できます。ハート形、カード形などの特殊形状をしたディスクはサポート対象外となります。
・ ブルーレイディスクドライブモデルでは 8cmDVD、ブルーレイディスクも使用できます。
・ 設定した書込み、書換え速度を実現するためには、書込み、書換え速度に応じたメディアが必要になります。
・ ライティングソフトウェアが表示する書込み予想時間と異なる場合があります。

・「Ulead® DVD MovieWriter® for NEC Ver.5」で作成したDVDやブルーレイディスクは各規格に対応した家庭用のDVDプレーヤ・レコーダ、ブルーレイディスクプレーヤ・レコーダ、DVD-ROMドライブ搭載パソコン、ブルーレイディスクドライブ搭載パソコンで再生できる形式で保存されますが、一部のDVDプレーヤ・レコーダ、ブルーレイディスクプレーヤ・レコーダ、DVD-ROMドライブ、ブルーレイディスクドライブでは再生できないことがあります。また、メディアやプレーヤの状態により再生できないことがあります。
・ソフトウェアによっては書込み速度設定において最大速度を表示しない場合があります。

[周辺機器接続について]
・接続する周辺機器および利用するソフトウェアが、各種インターフェイスに対応している必要があります。
・接続する周辺機器によっては対応していない場合があります。
・USB1.1対応の周辺機器も利用できます。USB2.0で動作するにはUSB2.0対応の周辺機器が必要です。
・IEEE1394インターフェイスを装備した商品と他社製デジタルビデオカメラの連携は、機種により対応していない場合があります。
・他社製増設機器、および増設機器に添付のソフトウェアにつきましては、動作を保証するものではありません。他社製品との接続は、各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。

LaVie

LaVie Gシリーズを
ご購入いただいたお客様へ

初版　2008年9月
NEC
853-810601-782-A
Printed in Japan

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032　東京都品川区大崎一丁目11-1（ゲートシティ大崎ウエストタワー）

このマニュアルは、再生紙を使用しています。